

2009年度 総会資料



2009年5月16日(土)
浦安市文化会館

浦安市国際交流協会

目 次

1. 2009 年度 浦安市国際交流協会総会次第	1
2. 名誉会長挨拶	2
3. 会長挨拶	3
..... 議 事	
4. 2008 年度 活動報告 (議案第 1 号)	4
5. 2008 年度 収支決算 (議案第 2 号)	6
6. 役員を選任案 (議案第 3 号)	9
7. 2009 年度 事業計画案 (議案第 4 号)	11
2009 年度 U I F A 等主要事業計画一覧表	別表
8. 2009 年度 収支予算案 (議案第 5 号)	17
..... 資 料	
9. 活動報告の詳細	
・総会・理事会・運営委員会・運営会議	19
・言語学習部会	23
・文化交流部会	28
・姉妹都市交流部会	30
・総務研修部会	33
・委員会・実行委員会	35
10. 浦安市国際交流協会会則	46
11. 浦安市国際交流協会組織図	49

2009年度 浦安市国際交流協会総会次第

第 1 部

総 会 議 事 (時間：午後1時00分～午後2時00分)

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 名 誉 会 長 挨 拶
4. 議 長 選 出
5. 議事録署名人の選出
6. 議 事
議案第1号 2008年度活動報告
議案第2号 2008年度収支決算
議案第3号 役員の選任
議案第4号 2009年度事業計画
議案第5号 2009年度収支予算
7. 閉 会

第 2 部

講 演 会 (時間：午後2時10分～午後3時40分)

テ ー マ 日本の生き方
— 史上初めて二つの大国に挟まれて —

講 師 元在ウズベキスタン大使、早稲田大学商学部客員教授
河東 哲夫 (かわとう あきお) 氏

第 3 部

交 流 会 (時間：午後3時40分～午後4時20分)

— 講師を囲んで —

名誉会長あいさつ

浦安市長 松 崎 秀 樹

平成21年度の浦安市国際交流協会総会の開催にあたりまして、一言御挨拶申し上げます。

浦安市国際交流協会におかれましては、日頃より本市行政へのご支援、ご協力をいただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

浦安市国際交流協会は、設立以来、語学講座の開講や外国人のための日本語クラスの開催、姉妹都市交流事業「友好の翼」の企画、運営、文化交流など多岐にわたった活動を続けており、今後も成熟した団体として一層の発展が期待されております。

最近の国際情勢に目を向けてみますと民族や宗教に起因する地域紛争が依然として続いており、決して平和な世界であるとは言えない状況にあります。

このような中、本市における「平和」への取り組みや国際化に対応したまちづくりについて改めて考えたとき、市民主体の国際交流活動や国際協力活動を継続・推進していくことは、とても大切なことと認識しております。

また、本市の人口は現在16万人を超え、外国人市民も約3,600人程度で推移しております。本市においても多国籍、多文化共生の地域社会に変化していく中で、市民主体の国際交流活動が非常に重要な意義をもつものと考えております。

今年は、平成元年10月に米国オーランド市と姉妹都市協定を締結してから20周年という節目の年にあたり、これを機会になお一層の市民主体の国際交流を推進してまいりたいと考えているところです。

国際化を推進している本市としては、国際交流の中核的役割を果たしていただいている浦安市国際交流協会の益々のご活躍に大きな期待を寄せているところでございます。

21世紀にふさわしい魅力ある「国際都市浦安」を築くため皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会 長 あ い さ つ

浦安市国際交流協会
会長 徳田 八郎衛

1989年に米国フロリダ州オーランド市と姉妹都市提携してから、早くも20年の月日が流れました。同市との交流は、青少年交流、スポーツ交流、そして当協会が担当する市民交流「友好の翼」を三本柱としておりますが、当協会は青少年交流とも深く関わってきました。姉妹都市提携の2年前、結成間もない当協会が市長から受けた命題は、「浦安市にぴったりの姉妹都市を世界の都市から選択して答申してください」というものです。オーランドも有力な候補の一つでしたが、我々が設定した選択条件の一つ、「当地の住民が日本に関心を持っていること」を満たすか否かは、調査そのものが難しい問題でした。幸いにも仕事でフロリダ州を訪れた会員が、わざわざオーランド市へ出向いて「日本への関心度」を調査し、国際理解教育の指定校、Dr. フィリップス高校が日本文化や日本語の教育を実施していることを確認して下さったので「ゴー」となったのです。こうして姉妹都市提携前から知り合った同校と当協会は、公立高校と市民団体という明白な「ねじれ」関係にありながら今や深い信頼関係を築いています。

当協会は、単なる交流団体の一つではなく交流コーディネーターとしての使命も帯びていますので、今年の「姉妹都市提携20周年記念事業」にも、できるだけ多くの交流団体に参加して頂くよう市役所とともに働きかけていく所存であります。

忘れてならないのは来たる2010年に第58回日本PTA全国研究大会千葉大会が浦安市で開催されることです。浦安市PTA連絡協議会も国際理解教育を含めた数々の発表をなさると聞いておりますが、当協会としても何らかのお手伝いを致したいと考えております。しかしながら、このようなコーディネーターの役割をUIFAが立派に果たしていくには、コーディネーターとしての実務経験と研修を積んだ人材の結集がさらに求められることをお伝えして、ご挨拶と致します。

2008 年度活動報告

浦安市国際交流協会の 2008 年度活動のうち、全体事業として実施した活動は次のとおりです。実行委員会方式で実施したものだけでなく、輪番的に、ある部会を中核として実施したものもありますが、全部会が協力した点に変わりはありません。

1. 5月17日、2008年度総会を実施し、活動報告と新年度活動に関連する議案第1号～5号が、続いて協会規約改正の第6号が承認されました。これにより協会の目的・理念や活動、事業が時代の要求に適った、そして具体的なものとなりました。引き続き国旗の専門家である特定非営利活動法人ユーラシア21研究所理事長、吹浦忠正氏より「国旗で読む世界地図―国際交流は国旗から―」と題する講演を頂きました。
2. 安倍総理（当時）の強いリーダーシップで始められた「東アジア青少年大交流計画」に基づく中国吉林省の高校生20名のホームステイを、日中友好会館の要請で6月14日～15日に受け入れました。奇しくも4年に一度の浦安三社祭とあって、さまざまな交流の場がありました。続いて7月31日～8月5日には日独スポーツ少年団同時交流事業に基づく柔道専攻のドイツスポーツ少年団10名が浦安を訪れ、浦安市市民スポーツ課の要請で3泊4日のホームステイと大規模な歓迎会および歓送会を実施し、司会・通訳等にあたりました。フランクフルト近郊のバートクロイツナッハで活動する少年少女には、浦安の浜辺や水族館は珍しかったもようです。11月21日～29日、姉妹都市オーランド市のDr. フィリップス高校生29名が訪日しました。浦安市青少年課が募集するホームステイ受入にUIFAの登録家庭も応募し、また事前説明会や交歓会での司会、通訳、日本文化展示に協力しました。また学校訪問や東京・鎌倉・成田見学ツアーでは翻訳・通訳ボランティアが大活躍でした。そして5名の引率教諭の歓迎会やホームステイは、UIFA 独自事業として行いました。初めて訪日された同校校長は、UIFA 本部や外国語講座へも足を運び、UIFA のよき理解者となって帰国されました。この一行34名を見送ってから1週間後の12月6日～7日、「南アジア青少年交流計画」に基づくネパール高校生10名（教師1名を含む）のホームステイを、国際交流サービス協会の要請で受け入れました。素朴で礼儀正しい高校生の態度や引率教師の「シャボン玉飛んだ」の独唱に、1週間続けてステイをお世話する苦勞も吹き飛びました。
3. 7月27日～9月13日、船橋市国際交流協会（FIRA）が2007年度から引き続いて実施している災害時外国人支援サポーター（災害通訳ボランティアを含む）育成講座（5日間4回実施）に参加のお誘いを受け、UIFA 会員2名が全日程を受講しました。
4. 10月15日、恒例の浦安市民まつりでは、活動紹介のパネル展示と併せ、姉妹都市オーランド関連クイズと「友好の翼ツアー」の紹介及び手作りグリーティングカードの販売を行いました。

5. 11月2日、イトーヨーカドーで開催された市民活動フェスティバルにおいても、活動紹介のパネル展示とクイズラリーを行いました。
6. 11月16日、ショッピングプラザ新浦安で開催された恒例の浦安市国際交流・協力フェスティバルにもブースを設け、活動紹介のパネル展示や姉妹都市に関するクイズを行うとともにステージでは「友好の翼」実行委員によるパフォーマンスや翼ツアーの紹介を行いました。2階では日本語学習支援活動の写真や教材が展示されました。
7. 12月14日、オリエンタルホテル東京ベイでUIFA 年末交流会を実施し、松崎名誉会長を含む120名の来場者はマリンバとドラムの生演奏の下、食事と交流を楽しみました。
8. 1月15日から7週7回にわたり、文化庁からの委託事業の一環として船橋市国際交流協会（FIRA）が開催した「外国人のための地域日本語教育を考えるワークショップ」に参加のお誘いを受け、当協会から3名が参加しました。
9. 1月18日、恒例のシンポジウム「在住外国人は何を求めているか」の第3弾として「日本語学習と漢字—日本で生き抜くために—」が国際センターで開催されました。国立国語研究所の日本語教育専門家、野山広氏に基調講演を頂くとともに、学習者、学習支援者、浦安市地域ネットワーク課から体験に基づく貴重な発表と討議が行われました。
10. 2月18日、第16回友好の翼が姉妹都市オーランドへ向かいました。浦安市役所から泉澤浩一課長補佐が同行され、姉妹都市提携20周年事業についての調整が行われました。参加者24名は、市長表敬、Dr. フィリップス高校での日本文化紹介などの公式訪問やホームビジット、ケネディ宇宙センターやセント オーガスティンへのツアーを楽しんだ後、25日に帰国しました。
11. 2月8日、昨年に引き続き国際交流こどもフェスティバルが国際センターで開催され、在住外国人と日本人合わせて21家族26名の子供たちが「ひな祭り」を中心に遊びと交流を楽しみました。

12. 通年の活動

外国語講座の運営 9言語、15講座

日本語学習支援教室 学習者：約90名、支援者：約80名

協会広報紙「浦安市国際交流協会ニュース」発行： 7月、10月、1月、4月

協会ホームページ <http://members.jcom.home.ne.jp/uifa/>

月ごと、グループごとの活動報告の詳細は、23ページ以降に記載しています。

2008年度収支決算

一般会計及び特別会計の収支計算について、以下のとおり監事の意見をつけて、報告します。

1一般会計 2008年度決算 収支計算書					
期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日					
単位:円					
科目	1予算	2実績	3差額(2-1)	摘要	
収入	1 年度会費	850,000	870,520	20,520	2008年度会費
	2 補助金	5,000,000	5,000,000	0	市補助金
	3 繰越金	355,627	355,627	0	2007年度繰越
	4 基金繰入	925,373	311,000	-614,373	言語(外国語G)前期繰越充当
	5 言語学習部会	5,080,000	5,279,100	199,100	語学研修講座受講料 日本語クラス受講料
	6 文化交流部会	385,000	197,600	-187,400	UFRA 合同研修、日本・外国 文化研修事業費
	7 姉妹都市交流部会	6,300,000	5,567,600	-732,400	「友好の翼」参加人数:予算 30人、実績 24人
	8 総務研修部会	435,000	433,000	-2,000	年末交流会参加費 市民まつり
	9 その他収入	0	40,854	40,854	コピー代等戻入
	合計	19,331,000	18,055,301	-1,275,699	
支出	1 言語学習部会	5,771,000	5,137,348	-633,652	講師料、会場費、イベント費用 本年はフェスティバル中止
	2 文化交流部会	720,000	389,617	-330,383	UFRA 合同研修、日本・外国 文化研修事業費
	3 姉妹都市交流部会	7,460,000	6,502,919	-957,081	姉妹都市交流事業費
	4 総務研修部会	1,285,000	1,130,090	-154,910	協会ニュース、年末交流会
	5 全体事業	200,000	160,801	-39,199	総会関係費用
	6 本部経費	3,845,000	3,600,791	-244,209	事務局経費含む 明細は、附属資料1の通り
	7 予備費	50,000	0	-50,000	
	8 基金への戻し	0	311,000	311,000	外国語Gからの返金
	合計	19,331,000	17,232,566	-2,098,434	
繰越金 収入合計-支出合計		0	822,735	822,735	附属資料2参照

附属資料1		本部経費明細書			単位:円
科目		1予算	2実績	3差額(2-1)	備考
1	人件費	2,170,000	2,115,319	-54,681	事務局員給料
2	会議費	50,000	73,964	23,964	理事会・運営会議費
3	消耗品費	230,000	182,468	-47,532	消耗品の購入
4	印刷製本費	450,000	227,211	-222,789	コピー代・総会資料作成 UIFAパンフレット発行延期
5	通信費	450,000	433,266	-16,734	電話, インターネット費, 機関紙配布
6	交通費	20,000	21,237	1,237	市外研修会参加
7	保険料	70,000	72,852	2,852	傷害・損害賠償保険料
8	賃借料	30,000	16,588	-13,412	コピー機リース料
9	備品購入費	100,000	29,670	-70,330	備品購入・修繕費
10	支払手数料	40,000	3,150	-36,850	郵便振替料、銀行手数料
11	ホームステイ事業	135,000	107,382	-27,618	ホームステイ事業費
12	渉外費	100,000	55,214	-44,786	関係団体との交流費
13	事務所移転経費	0	262,470	262,470	運搬費・その他経費・新事務所3月分家賃
合計		3,845,000	3,600,791	-244,209	

附属資料2		一般会計資金残高明細書 (現金・預貯金口座)			単位:円
摘要		残高	内訳		備考
			2009年度への繰越金	前受金	
1	本部小口現金	112,557			
2	本部預金	781,574			本部・各部会(外国語G除く)の資金の残高
3	郵貯金	33,320			会費入金残高
	小計(本部扱い)	927,451	426,331	501,120	前受金は、2009年度の会費
4	言語学習部会 (外国語G)預金	3,051,404	396,404	2,655,000	前受金は2009年度の講座受講料。 3月20日から募集時受領分
合計		3,978,855	822,735	3,156,120	

※上記前受金は、2009年度の収支予算に組み入れ。

2 特別会計 2008 年度決算 収支計算書

期間:平成20年4月 1 日～平成21年3月 31 日 単位:円

摘要	2007年度 期末残高	2008年度増減			2008年度 期末残高
		予算	実績※	差額 実績－予算	
1 基金特別会計	8,384,121	-925,373	35,192	960,565	8,419,313
内 訳	(京葉銀行・普通)	(5,357,855)	(26,696)		(5,384,551)
	(千葉銀行・定期)	(3,026,266)	(8,496)		(3,034,762)
2 JICA 特別会計 (京葉銀行・普通)	1,471,427	0	100,000	100,000	1,571,427
合計	9,855,548	-925,373	135,192	1,060,565	9,990,740

※2008年度増減実績の明細

1 基金特別会計	20周年記念事業残金組み入れ	26,696
	定期預金利息組み入れ	8,496
	小計	35,192

2 JICA 特別会計	チュニジアホームステイ費用戻入	100,000
-------------	-----------------	---------

監 査 報 告

2008 年度浦安市国際交流協会の一般会計、特別会計の決算及び事業の実施状況について、預金通帳その他関係書類を監査したところ、会計手続き及び事業の実施について、適正であったことを報告します。

2009 年 4 月 1 3 日

監事 藤岡 順次

監事 内海 照枝

役員を選任

役職名	氏 名	所 属	備 考
名誉会長	松 崎 秀 樹	浦安市長	
顧 問	秋 葉 要	浦安市議会議長	
会 長	徳 田 八郎衛		
副 会 長	米 田 喬		
〃	能 登 洋 子		新 任
会 計	小 西 英 雄		新 任
理 事	箕 輪 正 美	浦安ロータリークラブ	新 任
〃	金 子 保 久	浦安シーサイドライオンズクラブ	
〃	戸 倉 恵美子	浦安市婦人の会連合会	
〃	広 瀬 直 樹	浦安ライオンズクラブ	
〃	野 崎 実	浦安市体育協会	
〃	柳 内 光 子	浦安商工会議所	
〃	宇田川 秀 夫	浦安市自治会連合会	
〃	浦 田 一 哉	(社) 浦安青年会議所	新 任
〃	志 摩 一 美	浦安市小・中学校校長会	新 任
〃	関 岡 康 秀	浦安市小・中学校 PTA 連絡協議会	新 任
〃	金 子 誠 次	浦安中央ライオンズクラブ	
〃	平山クリスティーナ	浦安在住外国人会	
〃	三 浦 紘 二	言語学習部会	新 任
〃	永 末 美知子	文化交流部会	
〃	重 松 清 弘	姉妹都市交流部会	
〃	田 中 智恵子	総務研修部会	

役職名	氏 名	所 属	備 考
副 理 事	大 島 則 夫	浦安ロータリークラブ	新 任
〃	池 田 治 郷	浦安シーサイドライオンズクラブ	
〃	山 本 悦 子	浦安市婦人の会連合会	
〃	芝 田 錦 一	浦安ライオンズクラブ	
〃	宇田川 勉	浦安市体育協会	
〃	小 川 和 裕	浦安商工会議所	
〃	伊 藤 行 照	浦安市自治会連合会	
〃	長 東 俊 明	(社) 浦安青年会議所	新 任
〃		浦安市小・中学校校長会	
〃	北 原 薫	浦安市小・中学校 PTA 連絡協議会	新 任
〃	福 田 昇	浦安中央ライオンズクラブ	
〃	伊 勢 佳 奈	浦安在住外国人会	
〃	榎 本 宏 邦	言語学習部会	新 任
〃	後 藤 陸 子	文化交流部会	
〃		姉妹都市交流部会	
〃	多 田 英 輔	総務研修部会	

監 事	藤 岡 順 次	U I F A元会長	
〃	内 海 照 枝	浦安婦人の会連合会	

2009年度事業計画案

2009年度事業計画は、昨年度と大きく変わりました。先ず姉妹都市提携20周年記念事業があります。これには協会全体だけでなく各部会でも取り組み、姉妹都市オーランドへの市民の関心を高めるとともに、「環境問題発祥の地」であり、欧州や米国東部とは違った形で多文化が共生しているフロリダ州への認識も深めたいと考えております。これを受ける形で例年よりは規模を拡大した友好の翼を派遣する計画です。最終的に必要なのは人と人との交流であり、信頼関係の確立ですが、当地での、あるいは現地での交流については、すべてが当方の計画だけで実施できるものではなく先方の行動に対応したものとなります。

外国語学習事業については、昨年度と同じく9言語15講座、日本語学習支援事業についても市内4か所で10教室開催しますが、常に学習者が学習支援者よりも多い状況であり、強いニーズの存在を示しています。部屋の安定確保と支援者の指導能力向上が重要な課題となりました。異文化学習・交流事業については、さらに行事の厳選を図りましたが、地域国際化のための日本文化紹介は、依然として大きなニーズとなっています。

昨年の会則改正で活動を正式に認知されたホームステイ・ビジット事業については、いよいよ留学生のニーズが強いホームビジットを始めます。せっかく日本語や日本文化の勉学に訪日しながら、教職員やアルバイト先の従業員以外の日本人と触れ合うことなく帰国していく留学生が多いのは実に残念なことです。団体会員も含めて皆様のご協力をお願いします。一番欲しいのは先頭に立つ実行委員です。

地域国際化事業は、各地の国際交流協会が全力を挙げて取り組んでいる大事業であり、中には一部の外国人を明確に弱者と位置づけ、外国人交流部会ならぬ外国人支援部会を設けている協会もあります。UIFAにおいても、これに片手間ではなく全力で取り組む専門の部会を編成する方向に進むべきだという提案が運営会議でも理事会でも承認されましたが、依然として「総論賛成・各論反対」の見本となったままです。避けられない地域の課題として個人・団体を問わず会員全員が考えて下さるようお願いいたします。

言語学習部会

外国語学習グループ

月日	活 動 内 容	目 的・目 標
通年	<p>外国語講座 前年度に引き続いてハングル、中国語、インドネシア語、ロシア語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ベトナム語、英語（7講座）の9言語 15 講座を開設します。 授業時間 1 時間半の講座を、前期・後期各 1 5 回開催します。会員受講料 12000 円/期</p> <p>例年、語研フェスティバルは、3 月に予定していますが、昨年は会場が確保できず、中止し、2009 年度は 11 月に繰り上げ予定しています。</p>	<p>海外ならびに地域の外国人との交流を推進するための手段として、外国語の学習と、異文化の理解を進めることを目的とする。</p>
3 月	前期（4 月～9 月）受講申し込み受付	上記 15 講座の受講申し込みの受付を行う
6 月	講師、講座受講生代表懇談会	講座の運営方法について講師・受講生代表者との間で意見交換
9 月	新規受講者のための外国語各講座見学会	10 月からの後期受講生募集に先立ち、体験学習の機会を提供する。
10 月	後期（10 月～3 月）受講申し込み受付	継続及び新規追加の募集を行う
11 月	<p>語研フェスティバル （外国語講座の受講生全員および日本語の受講生による学習成果発表ならびに懇談）</p>	<p>研修の成果の発表、平素お互いに接触する機会のない、他の講座の受講生・各講師間との親睦の場を提供し、言語学習部会全体の交流の輪を広げる。</p>
1 月	外国語部会員研修会	その都度テーマを検討する。
2 月	外国語各講座見学会	2010 年度前期受講生募集に先立ち、講座見学会を実施する。

日本語学習支援グループ

[日本語学習支援教室]

曜日	場所	時間		定員
月曜日	国際センター	10:00~12:00		30
	富岡公民館		19:00~20:45	35
火曜日	UIFA 事務所	10:00~12:00		10
	当代島公民館		19:00~20:45	35
水曜日	国際センター	10:00~12:00	13:00~15:00	各 30
木曜日	国際センター	10:00~12:00	19:00~20:45	各 30
金曜日	国際センター	10:00~12:00	19:00~20:45	各 30

※ 定員は日本語学習支援ボランティアの人数も含みます。

※ 学習者は、浦安市地域ネットワーク課国際交流係で日本語学習教室への参加を申し込みます。
参加費として前期（4月～9月）・後期（10月～3月）各1,800円。途中入会は開始日より徴収します。

※ 原則として2年間の学習期間とします。

※ 国際交流係は、学習者の希望教室責任者に連絡し、翌月から学習開始とします。

[研修会]

一般公募により日本語学習支援ボランティア募集を目的とした「入門コース」を1～2回開催します。

日本語学習支援ボランティアの資質向上のための講習会として、「初心者講習会」4回と「スキルアップ講習会」を2、3回、11月～3月に実施予定です。

浦安以外で行われる研修会にも積極的に参加したいと思います。

[教室外授業]

各教室の自主活動として、教室外授業を予定しています。

「外国の料理会」、「日本の文化体験」など。

[合同交流会]

全教室の日本語学習支援ボランティア・学習者とそれぞれの家族と合同の交流会を実施します。
外国語講座受講生も招待し、教室を超えた国際交流の場となります。（年1回）

[特別事業]

- ・市主催の「国際交流・協力フェスティバル」へ参加します。
- ・市民まつりに参加します。
- ・市民活動フェスティバルに参加します。

（日本語学習支援ボランティア及び学習者の募集を兼ねたパネル展示により、市民に対し、日本語学習支援教室の活動を紹介します。）

- ・外国語学習グループ主催の「語研フェスティバル」へ学習者による日本語学習の成果発表の場として、参加します。（3月に予定）

文化 交 流 部 会

地域の国際交流を図るために、外国文化・日本文化を紹介する企画・運営を行います。

月日	活 動 内 容	目 的・目 標
5/23 5/24	在住外国人交流事業・・・UIFA・UFRA 合同一泊研修 「益子・鬼怒川一泊研修」	陶器の街益子、緑溢れる龍王峡散策、世界遺産日光東照宮を訪れ、日本文化に触れながら外国人との交流を図る 参加人数：45名
7/4	明海大学留学生交流事業・・・七夕の会	七夕行事、浴衣の着付け、琴の演奏、盆踊りなど日本文化を通して留学生と市民の交流を図る 参加人数：50名
9月	外国文化研修事業・・・講演会	外国の文化・諸事情を知る機会として講演会を企画 参加人数：60名
1月	明海大学留学生交流事業・・・お正月遊びと着付け	日本の行事や遊びを通して留学生が日本文化に触れ、また、浴衣や振袖・袴を着用して日本の良さを体験してもらう 参加人数：35名

* 青少年海外派遣事業や他部会等の日本文化体験にも協力します。

* 定例会：毎月1回開催します。

姉妹都市交流部会

月日	活 動 内 容	目 的・目 標
4月	「姉妹都市提携20周年記念事業」実行委員会発足	市との調整・企画立案 参加人数：7人
6月	「第17回友好の翼」実行委員会発足	基本コンセプトの策定 参加人数：7人
7月	旅行日程と見積基準の作成。旅行代理店に見積書の提出を依頼する。	参加人数：7人
8月	旅行代理店からの質問に対する回答実施と見積書の受付。	参加人数：7人
9月	旅行代理店の選定。	参加人数：7人
10月	「広報うらやす」10/1号で参加者募集、ミニコミ誌にも掲載。 10月末で参加者募集の締め切り。	参加人数：7人
10月中旬	市民まつりの会場で友好の翼事業の広報・宣伝	参加人数：7人
11月初旬	第1回オリエンテーション	参加人数：60人
11月中旬	市民活動フェスティバルの会場で友好の翼事業の広報・宣伝	参加人数：7人
12月	第2回 オリエンテーション 第3回 同上	参加人数：60人 同 上
12月初旬	UIFA 年末交流会で友好の翼事業の広報・宣伝	参加人数：7人
1月	第4回 オリエンテーション	参加人数：60人
2月初旬	第5回 渡航前のオリエンテーション	同 上
1月中旬	国際交流協力フェスティバルの会場で友好の翼事業の広報・宣伝	参加人数：7人
2月中旬	「第17回友好の翼」実施	参加人数：60人
3月中旬	「第17回友好の翼」報告会	参加人数：10人
3月下旬	友好の翼・写真交換会の実施	参加人数：60人

*実行委員会は毎月第2土曜日10：00－11：30開催します。

総務研修部会

1. 役割

協会の円滑で効率よい運営のための環境をつくります。

- (1) 会員の資質向上と国際交流、地域国際化への理解を深めるセミナー等を開催します。
- (2) 会員の地域への関心を高め協会への理解を深める地域交流（含む：在住外国人）、地域国際化を推進します。
- (3) 会員相互の啓発と協会への理解に寄与する広報活動を行います。

2. 活動計画

月日	活動内容	目的・目標
4月	総会準備 協会ニュース NO. 89 号発行	資料印刷発注・案内発送・各担当者決めなど 発行部数：1,400部
5月	総会実施 地域交流サロン	活動状況の周知と承認・参加人数目標：100人 会員と在住外国人を含む地域交流
6月	講演会(シンポジウム)企画 翻訳・通訳ボランティアの集い	講演会(シンポジウム)のテーマ検討 登録者同士の情報交換及びボランティア登録の推進
7月	年末交流会企画 地域交流サロン 協会ニュース NO. 90 号発行	日時、場所、内容の検討と決定 会員と在住外国人を含む地域交流 発行部数：1,400部
8月	市民まつり企画	テーマを決定
9月	市民まつり準備 地域交流サロン	詳細な詰め 会員と在住外国人を含む地域交流
10月	市民まつり参加 協会ニュース NO. 91 号発行	市の施策への協力・UIFAのPR 発行部数：1,400部
11月	年末交流会準備 総会準備・講演会準備 地域交流サロン 市民活動フェスティバル参加	内容の詰め 日時の決定・会場予約・講師選出 会員と在住外国人を含む地域交流 団体同士の交流及び一般市民へのUIFAのPR
12月	年末交流会実施 国際交流・協力フェスティバル準備	会員の親睦交流・国際理解・地域交流の促進 市の 施策への協力・UIFAのPR/参加人数目標：100人 団体同士の交流及び一般市民へのUIFAのPR
1月	総会準備・講演会準備 協会ニュース NO. 92 号発行 講演会(シンポジウム)実施 国際交流・協力フェスティバル実施 地域交流サロン	講師検討・資料作成の準備 発行部数：1,400部 会員資質の向上・地域国際化理解 市の施策への協力・UIFAのPR 会員と在住外国人を含む地域交流
2月	総会準備・講演会準備 国際交流こどもフェスティバル実施	講師決定・担当別資料作成開始 日本語を母語としない親子(10組)と日本人親子(10組)との交流
3月	総会準備	資料読み合わせ・印刷発注準備

* 定例会：運営会議後、月1回開催します。

* 市民まつり、市民活動フェスティバル、年末交流会、国際交流・協力フェスティバル、国際交流こどもフェスティバルは、実行委員会を組織し、当部会も支援を行います。

* 協会ニュースを4月、7月、10月、1月に発行します。

* ホームページを最低月1回は更新します。

2009年度収支予算案

1一般会計 2009年度収支予算案				
期間:2009年4月1日～2010年3月31日			単位:円	
科目	収入	支出	摘要	
1	会費	850,000	2009年度会費	
2	補助金	7,000,000	市補助金	
3	前年度繰越金	822,735	2008年度繰越金	
4	基金繰入	1,246,265	基金特別会計から	
5	言語学習部会	5,238,000	5,866,000	言語学習事業
6	文化交流部会	519,000	780,000	文化交流事業
7	姉妹都市交流部会	15,600,000	17,900,000	姉妹都市交流事業(拡大交流特別事業)
8	総務研修部会	436,000	1,646,000	地域交流事業
	(上記4部会を含む 20周年記念事業)		(400,000)	20周年記念事業
9	本部記念事業		600,000	
10	全体事業		200,000	総会関連費用
11	本部経費		4,670,000	事務局経費を含む(明細下記のとおり)
12	予備費		50,000	
合計		31,712,000	31,712,000	

本部経費明細書			単位:円
科目	支出金額	摘要	
1	人件費	2,000,000	事務局員給料
2	会議費	50,000	理事会・運営会議費
3	消耗品費	180,000	消耗品の購入
4	印刷製本費	230,000	コピー代、総会資料作成
5	通信費	430,000	電話・インターネット費・機関紙配布
6	交通費	20,000	市外研修参加等
7	保険費	80,000	傷害・損害賠償保険料
8	賃借料	1,470,000	事務所家賃・コピー機リース料
9	備品購入費	50,000	備品購入・修繕費
10	支払手数料	10,000	郵便振替料・銀行手数料
11	ホームステイ事業	100,000	ホストファミリー交流事業 ホームステイ・ビジット受入事業
12	渉外費	50,000	関係団体との交流費
合計		4,670,000	

2 特別会計 2009年度 収支予算案			
期間:2009年4月1日～2010年3月31日			単位:円
摘 要	2008年度 期末残高	2009年度 収支※1	2009年度 期末残高
1 基金特別会計※2	8,419,546	-1,246,265	7,173,281
2 JICA 特別会計※3	1,571,427	0	1,571,427
合 計	9,990,973	-1,246,265	8,744,708

※1 2009年度収支

一般会計への繰入（金額については一般会計 2009 年度収支予算案項目 4 参照）

※2 基金特別会計

- 1 協会の行う臨時的な特別な事業の運転・運営資金に充当する。
- 2 年度計画外の事業の臨時の出費に充当する。

※3 JICA 特別会計

最近 JICA 青年招聘事業が改編されて、2009年度は、2008年度に引き続いて、UIFA の受け入れ可能なプログラムがなく、2009年度の収支は特にありません。

以上

2008 年度活動報告の詳細

総会・理事会・運営委員会・運営会議

月日	活動内容 会場 参加人数	活 動 の 詳 細	審議事項の 結果・結論
4/19	運営会議 401 会議室 22 名 理事会 401 会議室 23 名	【審議事項】 1. 総会議案について 【報告事項】 1. 会計監査終了について 2. ホームステイ委員会よりホストファミリー交流会について 3. 各部会（新役員紹介）・浦安市（新職員紹介とドイツスポーツ少年団受入れへの協力依頼） 【審議事項】 1. 総会議案について 【報告・連絡事項】 1. 各部会、各団体から 2. 浦安市から、特に部局改革について	原案通り可決 ドイツスポーツ少年団受入れを回答、実行委員長は徳田会長 いずれも原案通り可決
5/17	定期総会 文化会館 中会議室 80 名 文化会館 大会議室 運営会議 401 会議室 16 名	1. 会長挨拶 2. 名誉会長挨拶 3. 顧問挨拶 4. 議長選出 5. 議事 2007 年度活動報告 2007 年度収支決算報告 役員の選任 2008 年度事業計画案 2008 年度収支予算案 浦安市国際交流協会規約改正案 6. 講演会 演題：国旗で読む世界地図—国際交流は国旗から—、講師：吹浦忠正氏 7. 交流会 【審議事項】 1. 協会ニュース 7 月号について 【報告・連絡事項】 1. 事務局員採用経緯について 2. UIFA 案内リーフレット作成について 3. 各部会・浦安市・事務局から	いずれも原案通り可決 原案通り可決

6/16	運営会議 401 会議室 16 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メーリングに関する申し合わせ事項について 2. 総会について <p>【報告・連絡事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中国高校生ホームステイ終了報告 2. ホームステイ受入れ可否決定手順の報告 3. 各部会・浦安市・事務局から 	いずれも原案通り可決
7/19	運営会議 401 会議室 14 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. UIFA 入会申込書等の様式 2. 実行委員会計画書について 3. 市民祭実行委員会設立について 4. 国際交流こどもフェスティバル実行委員会設立について 5. 地域国際化委員会設立について <p>【報告・連絡事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ドイツスポーツ少年団ホームステイ関連事業について 2. 会計・各部会・浦安市から 	いずれも原案通り可決、実行委員長に西川会計
	理事会 401 会議室 18 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域国際化への活動 <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中国高校生ホームステイ終了及びドイツスポーツ少年団ホームステイ関連事業について 2. 各部会・団体・浦安市から 	同 上
8/23	運営会議 401 会議室 14 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. UIFA ニュース 10 月号編集構想 2. 2008・2009 日蘭友好年への協力について 3. 「第 16 回友好の翼」について 4. 市民活動フェスティバルについて 5. 浦安市国際交流・協力フェスティバル実行委員会設立について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ドイツスポーツ少年団 ホームステイ報告 2. 会計から 3. 各部会・浦安市から 	いずれも原案通り可決 実行委員長に大橋副部会長

9/20	運営会議 401 会議室 16 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「友好の翼」募集要項について 2. 「友好の翼」実行委員会設立承認について 3. Dr フィリップス高校生ホームステイ実行委員会設立承認について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会計から 2. 年末交流会について 3. 各部会・委員会・実行委員会・浦安市から 	<p>いずれも原案通り可決、各々の委員長に重松部会長、長崎康男氏</p> <p>実行委員長に能登洋子さん</p>
10/25	運営会議 401 会議室 15 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 姉妹都市提携 20 周年記念事業について 2. ネパール高校生ホームステイ実行委員会設立承認について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民まつり終了報告 2. 市民活動フェスティバルについて 3. 国際交流・協力フェスティバルについて 4. Dr.フィリップス高校ホームステイについて 5. 年末交流会について 6. 各部会・委員会・会計・浦安市から 	<p>いずれも原案通り可決 実行委員長に藤原豊太郎氏</p> <p>401 会議室からの移転要請</p>
11/15	運営会議 401 会議室 16 名 理事会 401 会議室 20 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際交流こどもフェスティバル実行委員会設立承認について 2. UIFA ニュース 10 月号編集構想 <p>【報告・連絡事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民活動フェスティバル終了報告 2. 国際交流・協力フェスティバルについて 3. Dr.フィリップス高校生ホームステイについて 4. ネパール高校生ホームステイについて 5. 年末交流会について 6. 会計・各部会・委員会・浦安市から <p>【審議事項（ブレインストーミング）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. UIFA は団体会員に何をご提供できるでしょうか？—外国人との付き合い方？海外暮らしのノウハウ？外国人従業員への対応？海外同業者や同好の士との交流？— <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホームステイ及び催し物に関する報告 2. 各部会・団体・浦安市役所から 	<p>いずれも原案通り可決、実行委員長に足立満里子さん</p> <p>中間会計監査終了の報告</p> <p>在住外国人の地域活動への勧誘や高学年転入生への日本語学習支援の必要性を確認</p>

12/20	運営会議 401 会議室 18 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総会資料作成要領について 2. 総会について 3. 副会長及び会計の後任推薦について <p>【報告・連絡事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際交流・協力フェスティバル終了報告 2. Dr.フィリップス高校ホームステイ終了報告 3. ネパール高校生ホームステイ終了報告 4. 年末交流会終了報告 5. 国際交流こどもフェスティバルについて 6. 「友好の翼」について 7. 各部会・委員会・浦安市から 	<p>いずれも原案通り 可決、総会資料記 載要領の統一</p> <p>サーチャージ改 定に伴う参加費 引き下げ</p>
1/17	運営会議 401 会議室 15 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2009 年度三役人事について 2. 姉妹都市 20 周年実行委員会設立について 3. 2010 年度総会実行委員会設立確認について 4. UIFA のホームページの管理について (外部サポ ートの可否) <p>【報告・連絡事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホストファミリーの集いについて 2. 国際交流こどもフェスティバルについて 3. 各部会・浦安市から 	<p>実行委員長は重 松部会長 継続審議 内部で管理継続</p> <p>運営を若手に ひなまつりと在 住外国人シンポ</p>
2/28	運営会議 401 会議室 14 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. UIFA 事務局の移転について 2. UIFA の次年度および次年度以降の活動について (自由討議) 3. 移転作業について 4. 副会長及び会計任期満了に伴う候補推薦について 5. 協会ニュース 4 月号編集構想 <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際交流こどもフェスティバル終了報告 2. 「友好の翼」実施報告 3. 会計から 4. 各部会・委員会・浦安市から 	<p>三役会準備の移 転案を承認</p> <p>3 月 21 日引渡 能登・小西両氏に 決定</p> <p>オーランドでの 厚遇を報告 次期会計へ業務 移管</p>
3/21	運営会議 新事務所 14 名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2008 年度決算・2009 年度予算について 2. 総会について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各部会・委員会・浦安市から 	<p>提案された総会 準備手順を承認</p>

言語学習部会

部会長 能登 洋子 副部会長 小西 英雄
 会計 馬淵 順子 (外国語) 藤原 豊太郎 (日本語)

一年を振り返っての感想

外国語学習グループの活動

外国語講座については、当初の募集締め切りの際には、受講申込者の人数は、昨年度前期と比較して70%程度であったが、4月、5月に追加申込みを募集した結果、前期は201名に達しました。

後期の受講生募集については、大幅な落ち込みとならないよう、対策として受講生の募集パンフレットを、早期に作成し、見学会の際に配布するなど、期間をかけてPRを行いました。その結果後期受講生は、前期とほぼ同じ198人となり、通年では、昨年的人数を7人超えました。

当初2009年3月開催予定の「語研フェスティバル」については、企画を刷新するべく、意欲をもって取り組んでいましたが、予定していた会場の予約が出来ず、また他に適当な会場がなく、今年度は中止やむなきとなりました。

日本語学習支援グループの活動

木曜午前401教室と金曜夜国際センター教室が07年度から新設され、月曜日から金曜日まで日本語支援教室は10クラスとなりました。新設クラスは、始め、学習者・支援者共人数が少なかったが、9月頃から増え活気のあるクラスとなりました。

仕事を持っている学習者から土曜日のクラス新設の要望が多く、これからの課題とします。

外国語学習グループの主な活動

月日	事業	活動内容と成果
通年	外国語講座の開講 前期・後期、 各々15回、 1回1時間半、 9言語、15講座の 有料講座を開催	次の9言語15講座を開講した。 ※ 2008年度新設講座を2講座追加した。 ベトナム語(※) ハンダ語、中国語、インドネシア語、 ロシア語、フランス語、スペイン語、イタリア語、 英語会話入門、基礎英語(※) 後期は「ネイティブの使う英語表現」と呼称変更、楽しい英語会話(後期は「身につく実用英会話」と呼称変更) 初級英会話、中級英会話、上級英会話、時事英語入門 各講座前期15回、後期15回 (英語会話入門のみ前期は12回の講座) 参加人数：前期 201名(昨年216名) 後期 198名(昨年174名)
4/6 ~ 12	前期(4月~9月) 受講生募集受付	全講座の受講生を募集、今年度は、2年課程の初年度受講生を募集。 4月12日現在164名にとどまる。 4月5月にかけて追加募集をおこなった。その結果受講生は最終的に、201人

6/1	講師・受講生代表懇談会	UIFA の歴史、組織等について説明し、今後の UIFA の活動に協力を要請。講師からの問題提起について、意見交換をおこない、今後の講座運営に参考とした。
9/1 ~ 25	講座見学会	10 月の受講生募集に備えて、受講希望者を対象に、各講座 2 回ずつ見学会を開催した。 全体で 84 名の見学を受け付けた。
9/26 ~30	後期受講生募集受付	前期からの継続受講生及び追加受講生の募集をおこなった。 最終的に、全体で 198 名の申し込みを受け付けた。
1/17	部員研修会	フランス語講師の入沢イザベル氏を招いて、ワインとチーズの勉強会を開催、フランスワイン・チーズについて、試飲試食を行い、各自評価し、あわせて関連するマナーについて学んだ。
1 /28 ~ 2/28	講座見学会	2009 年度前期の受講生募集に備えて、受講希望者を対象に、各講座 2 回ずつ見学会を開催した。 全体で 85 名の見学を受け付けた。
3/20 ~22	2009 年度 前期受講生募集受付	2008 年度からの継続受講生を優先とし、枠の範囲内で追加募集を実施した。24 日現在では、218 名 (2008 年度前期より 17 名の増加)。
	語研フェスティバル	例年 3 月に実施しているが、今年はその時期に場所の確保ができず、やむをえず来年度に繰り越した。

日本語学習支援教室の活動スケジュール

曜日	場 所	時 間	
月曜日	国際センター	10:00~12:00	
	富岡公民館		19:00~20:45
火曜日	UIFA401 教室	10:00~12:00	
	当代島公民館		19:00~20:45
水曜日	国際センター	10:00~12:00	13:00~15:00
木曜日	UIFA401 教室	10:00~12:00	
	国際センター		19:00~20:45
金曜日	国際センター	10:00~12:00	19:00~20:45

日本語学習支援グループの主な活動

月日	事業	活動内容と成果
6/7	火曜当代島教室 交流会	支援者、学習者との交流会。折り紙やゲームをして親睦を深めた。 当代島公民館 参加人数 11名
6/27	金曜AMクラス 課外授業	支援者、学習者と本土寺（北小金）へ行き紫陽花と日本の古い建物を見学し、日本の文化を伝えた。 本土寺（北小金） 参加人数 10名
7/3	木曜夜クラス 七夕まつり	七夕飾りを折り紙で作ったり、ゲームをし、軽食を食べながら日本の文化を伝え、親睦を深めた。 国際センター 参加人数 17名
7/26	ボランティア入門講習会 (第1回)	日本語学習支援ボランティア入門のために、一般公募により開催。教授法実習と講習会実施。 講師：松本 明子先生 / 研修スタッフ 国際センター 参加人数 32名
8/2	ボランティア入門講習会 (第2回)	” 32名参加の内24名がボランティア登録。 国際センター 参加人数 32名
8/4	月曜AMクラス 料理教室	学習者にお国の料理を作ってもらい、ランチを楽しみながら交流を深めた。 国際センター 参加人数 11名
9/7	初心者講習会 (第1回)	入門講習会で新しくボランティアになった人、ボランティアを初めて日の浅い人のための講習会。 講師：松本 明子先生 国際センター 参加人数 18名
9/12	金曜夜クラス 月見の会	学習者に日本の行事である「お月見」を紹介し、ゲームと軽食で交流を深めた。 国際センター 参加人数 11名
9/14	初心者講習会 (第2回)	第1回目続く講習会。 講師：松本 明子先生 国際センター 参加人数 20名
9/29	月曜富岡教室交流会	亀のコレクションの展示と説明。カントリーダンスを楽しみ交流を深めた。 富岡公民館 参加人数 4名
10/15	水曜AMクラス交流会	日本語学習支援グループ交流会で歌う歌の練習と、自己紹介で交流を深めた。 国際センター 参加人数 12名
10/18	市民まつり参加	クイズラリー、パネルの展示、模擬店等の手伝いをし、UIFAのチラシを配り、市民に活動を知ってもらった。 参加人数 3名

11/2	市民活動フェスティバル参加	クイズラリー、パネルの展示の手伝い。 イトーヨーカドー 2名参加
11/7	金曜AMクラス交流会	新ボランティア、学習者の歓迎会。折り紙をしたり軽食を食べて親睦を深めた。 国際センター 参加人数 16名
11/8	「ぼらんていあ通信」発行	日本語学習支援ボランティア登録者に発行。 401会議室 参加人数 1名
11/16	国際交流協力フェスティバル参加	クイズラリー、パネルの展示の手伝い。2階に日本語学習支援教室のパネル、チラシ（7ヶ国語）をおき、日本語学習支援教室の活動を市民に知ってもらった。 ダイエー 参加人数 2名
11/30	日本語学習支援グループ交流会	全教室の支援者、学習者、その家族、友人が集い、ゲームをしたり、日本語で日本の歌を歌ったり、親睦を深めた。 U I F A 3 役、小西外国語学習グループリーダー、市地域ネットワーク課からも3名の参加を得られた。 美浜公民館 参加人数 120名
12/3	水曜PMクラス交流会	軽食をいただきながら、自己紹介、ゲームを楽しみ親睦を深めた。 国際センター 参加人数 14名
1/7	スキルアップ講習会 第1回	全ボランティア対象・ボランティアの資質向上のための講習会。 テーマ：話すことの指導（1）学習者の発音特徴 講師：明海大学 岩佐 靖夫先生・ 国際センター 参加人数 18名
1/8	木曜401教室茶話会	軽食をいただきながら親睦を深めた。 401会議室 参加人数 9名
1/20	当代島教室交流会	学習者の家族も参加し軽食をいただきながら、自己紹介、日本の食べ物の話をし、親睦を深めた。 当代島公民館 参加人数 12名
1/31	スキルアップ講習会 第2回	第1回と同じ。 テーマ：話すことの指導（2）紛らわしい語彙、表現 講師：明海大 岩佐 靖夫先生 国際センター 参加人数 17名
2/6	明海大留学生フェアウエルパーティー	明海大留学生の送別会 明海大学 参加人数 2名
2/17	火曜401教室 さようならパーティー	U I F A 事務局移転により、401教室がなくなり別々のクラスへ移動する事となり、軽食を持ち寄りお別れのパーティーを行った。 401教室 参加人数 10名
3/1	日本語学習支援ボランティア入門講座	日本語学習支援ボランティア入門のために、一般公募により開催。今期2回目。 教授法実習と講習会実施。 講師：松本 明子先生/研修スタッフ 国際センター 参加人数 21名（14名ボランティア登録）

3/2	月曜富岡教室 春の交流会	学習支援ボランティアが自慢の料理を持ち寄り、食事を楽しんだ後、日本の食べ物の好きな物、嫌いな物の発表、折り紙でひな人形を作り交流を深めた。 富岡公民館 参加人数 22名
3/6	金曜 AM クラス料理教室	中国の学習者の指導で、全員で本格中国の餃子作りを教わり、ランチを楽しんだ。 国際センター 参加人数 24名
3/8	日本語学習支援ボランティア初心者講習会	3/1 に入門講座を受けた人、9月の初心者講習会に出席できなかった人の為の講習会。 講師：松本 明子先生 国際センター 参加人数 23名
3/9	「ぼらんていあ通信」発行	日本語学習支援ボランティア登録者全員に発行。(151名) 401教室 参加人数 3名
3/22	日本語学習支援ボランティア茶話会	クラスを超えた日本語学習支援ボランティアの交流会。クラスの活動状況等を話しあい、情報交換の場とした。 国際センター 参加人数 15名

※ 他に、日本語グループ月次定例会 12回 実施。

文化交流部会

部会長 永末 美知子 副部会長 後藤 陸子
会 計 別井 香苗

一年間を振り返っての感想

外国文化や日本文化の紹介、体験を通して、市民と外国人との交流を図ることを目的に事業計画を立案しました。

外国文化研修事業は昨年度のおマーン講演会に引き続きイスラム圏のモロッコ王国の英語による講演会を開催。モロッコの一般事情について多岐にわたり紹介があり、また銀製の立派な茶器を使った伝統的なティー・セレモニーのデモンストレーションは大変に興味深く、異文化を知る良い機会でした。9月にはモロッコ料理講習会も開き、食文化にも触れました。

在住外国人交流事業は古都鎌倉を散策。寺社、仏閣を回り鎌倉時代の歴史や文化に触れ、小雨降る中でしたが10キロに及ぶウォーキングを楽しみながら、外国人との親睦を深めました。

明海大学留学生交流事業として夏は「七夕の会」、冬は「お正月遊びと振袖を着る会」を明海大学で持ちました。市民の方達にも手伝って頂き、留学生との交流を図ることが出来ました。婦人の会メンバーの指導による盆踊りは大好評。初めての日本文化体験に留学生達は大喜びで写真を熱心に撮っていました。

日本文化研修事業は「ひな祭りの会」を開催。綺麗な千代紙でひな人形を作り、お琴の演奏に耳を傾けながら一足早いひな祭りを外国の人たちと祝いました。

人手不足をカバーするため他の部会の方々の温かい支援を受けながら、なんとか事業をこなす事が出来ました。次年度は部員の力量にあった事業を展開していく予定です。

月日	事業	活動内容と成果
6/7	外国文化研修事業 講演会「モロッコ王国の一般事情」と懇親会	地理、経済、産業、観光などについて参事官による英語の講演。懇親会では伝統的なミント・ティーを披露。 場所：文化会館大会議室 参加：73名
7/5	明海大学留学生交流事業 七夕の会	七夕行事を通して日本文化に触れてもらい、日本人との交流を図る。 場所：明海大学30周年記念会館 参加：62名
8/6	明海大学留学生交流事業 フェアウェルパーティー	前期台湾、韓国短期留学生送別会に出席。 場所：明海大学 参加：2名
9/27	外国文化研修事業 モロッコ料理講習会	クスクス、タジン、オレンジのスイーツなどのヘルシー料理を作る。講師の流川りゅう氏のモロッコ滞在体験談を聴き異国を垣間見る事ができた。 場所：日の出公民館調理室 参加：29名

月日	事業	活動内容と成果
10/18	市民まつり参加	部会紹介のパネル展示、クイズ。 場所：市役所周辺 参加：3名
11/2	市民活動フェスティバル参加	部会紹介のパネル展示。 場所：イトーヨーカドー 参加：4名
11/9	在住外国人交流事業 鎌倉歴史散策	UFRA 合同で円覚寺、建長寺、八幡宮、銭洗い弁天、大仏などを回り、日本の歴史、文化に触れる。参加：34名
11/16	国際交流・協力フェスティバル参加	部会紹介のパネル展示、クイズ。 場所：ショッピングプラザ 参加：4名
11/24	Dr. フィリップス高校生交歓会	女子高校生3名に振袖を着付ける。 場所：うら・らめーる 参加：3名
1/24	明海大学留学生交流事業 お正月の遊びと着付けの会	百人一首、カルタ遊び、和紙人形製作、振袖・袴着用体験を通して日本文化に触れる。 場所：明海大学第2管理研究棟 参加：36名
2/1	青少年海外派遣事業 日本文化体験	オランダに派遣される中、高校生に茶道と振袖着付けの日本文化体験。 場所：文化会館和室 参加：25名
2/6	明海大学留学生交流事業 フェアウェルパーティー	後期台湾・韓国短期留学生送別会に出席 場所：明海大学 参加：2名
2/7	日本文化研修事業 ひな祭りの会	千代紙でひな人形を作り、お琴の演奏を聴きながらひな祭りを祝い、日本の伝統文化を通して外国人と交流。 場所：国際センター 参加：45名
2/10	在住外国人交流事業 UIFA/UFRA 一泊研修	旅行社と一泊研修の打ち合わせ。 場所：地域ネットワーク課 参加：5名
3/10	在住外国人交流事業 UIFA/UFRA 一泊研修	行先、時間、費用など決める。 場所：地域ネットワーク課 参加：4名

※ 他に、定例会を毎月1回開催しました。

姉妹都市交流部会

部会長 重松 清弘 副部会長 大橋 英敏
会 計 後藤 明子

一年を振り返っての感想

「第16回友好の翼」（2009年2月18日～25日実施）の企画を始めた2008年6月は原油の高騰が話題になっていた頃であり、一方、海外旅行者にとっては燃油サーチャージの成行きにやきもきしていた頃でもあった。この燃油サーチャージというのは航空運賃に上乗せして払わないといけない料金である。企画していた6月は40,000円（北米向け、往復ベース）だったのが、ついにそのピークは同年10月～12月発券ベースで66,000円に達した。と同時に世界同時不況の波が襲いかかってきた。それでは友好の翼の旅行費用はどうなるのか。イライラが続いた。このような状況下で10月から参加者の募集が始まった。はたして何人の人が参加してくれるのか協会全体の最大の関心事であった。実行委員全員が東奔西走して頑張った結果、2009年に入って一時は30名近くまで達したが、結果として24名の陣容となった。

「第16回友好の翼」には費用の抑制と魅力ある企画に一番注力した。通期でオーランドに滞在することと、オプションの中に「米国最古の町・セントオーガスティン」を入れたのもそのためであり、成功したように思う。

今回訪問したオーランド市長をはじめ、**Dr. Phillips High School**、**Stone Lakes Elementary School** すべてから一段と心のこもったおもてなしを受けた。特に、**Dr. Phillips High School** での **Japan Night**（日本文化紹介）イベントについては、昨年11月に同校の先生・生徒34名が浦安に派遣された折、ホームステイ等で手厚い対応を受けた返礼ということで、校長先生方をはじめ全校生徒から心温まる接遇を受けたことは特筆に値する。**Stone Lakes Elementary School** からも感激する歓迎を受けた。

今、「第16回友好の翼」に参加された方々からの帰国後アンケートを見て、つくづくこの友好、親善の旅は成功したのだと実感している。

月日	事業	活動内容と成果
2008 6/28	「第16回友好の翼」第1回実行委員会の開催	景気動向を考慮し、旅行費用を抑制するためのフレーム・ワークを決定した。即ち、従来の帰路どこかに立ち寄ることをやめて、「どっぷり、ゆったり」オーランドに通期滞在することとし、これにより、前回より旅行期間を1日短縮できた。また、第16回をより魅力的なものにするため、オプション・ツアーに米国最古の町、セントオーガスティンを加えた。 催行日を2009年2月18日～25日と設定した。 場所：401 会議室 参加人数：11人
7/12	第2回実行委員会の開催	旅行内容、募集案内文、実行委員の業務分担、旅行代理店への見積書作成依頼に関してその要領・基準について検討した。
8/09	第3回実行委員会の開催	7/28 に旅行代理店4社に見積依頼書を発送した旨報告する。尚、開封立会日は8/20。ポスターの制作について、斉藤久美氏、立山 豪氏に依頼した。

月日	事業	活動内容と成果
9/13	第4回実行委員会の開催	旅行代理店に近畿日本ツーリストが決定。旅行費用も決定。広報宣伝ポスターとして斉藤、立山両氏制作の2作品を披露。
10/11	第5回実行委員会の開催	10/01付広報うらやすに掲載された友好の翼・参加者募集の応募状況について話し合った。また、10/18の市民まつりの準備について話し合った。
10/18	イベント参加	市民まつりに参加する。
11/02	イベント参加	第7回市民活動フェスティバル（イトーヨーカドー）に参加する。
11/08	第6回実行委員会と第1回オリエンテーションの開催	参加者応募状況（この時点で15名）と今後の対応について話し合った。また、本日よりオリエンテーションが始まり、KNTも参加して旅行説明が行われた。
11/16	イベント参加	国際交流・協力フェスティバルに参加する。
12/13	第7回実行委員会と第2回オリエンテーションの開催	11/17に燃油サーチャージの改定発表があったので、実行委員会とオリエンテーションにおいて旅行費用の改定について説明した。尚、改定された旅行費用は227,400円となった。
2009 1/10	第8回実行委員会と第3回オリエンテーションの開催	参加者応募状況について話し合った。参加者はこの時点で25名となった。オリエンテーションにおいては、人形交換行事についての説明、ホームビジット希望者の確認、部屋割りの確認等を実施した。
1/24	第9回実行委員会と第4回オリエンテーションの開催	本実行委員会において、「団長」と「参加者代表」についてそれぞれの役割を説明し、オリエンテーションにおいて「参加者代表」を選出した。また、盆踊りの練習を開始した。
2/07	第10回実行委員会と第5回（最終）オリエンテーション開催	出発を前にして全般の最終確認を行った。また、KNTより最終旅行説明が行われた。
2/18 ↓ 2/25	第16回友好の翼の実施	参加者24名全員が7時40分、市駐車場に集合。8時、松崎市長、市職員、UIFA関係者に見送られて出発。2/25日、友好・親善の旅を無事終えて予定通り17時文化会館に帰着。

第16回友好の翼プログラム

	日付	AM/PM	日程	内容・目的
1 日 目	2009年 2月18日 (水)	AM	浦安市総合駐車場出発	市長挨拶 成田出発後、ワシントンD.C. 経由オーランドへ
		PM	オーランド着	
2 日 目	2月19日 (木) 公式行事	AM	エオラ湖散策 市庁舎訪問・オーランド市長 表敬訪問	記念撮影 市庁舎見学
		PM	図書館訪問 Dr. フィリップス高校 ジャパンナイト	図書館運営システム視察 オーランド市民に日本の伝統文化を紹介し、一緒に体験したり、踊をして交流を深めた。
3 日 目	2月20日 (金) 公式行事	AM	ストーンレイクス小学校訪問	親善人形交換を通じた国際交流、 全校授業参観、合唱・楽器演奏鑑賞
		PM	老人福祉施設訪問 歴史博物館訪問	視察 フロリダの歴史研修
4 日 目	2月21日 (土) 自由行動	AM/PM	ホームビジット (希望者のみ)	(市外観光) OP. ウォルト・ディズニー・ワールド その他 アミューズメント・パーク
5 日 目	2月22日 (日)自由 自由行動	AM/PM		(市外観光) OP. セントオーガスティン日帰り観光
6 日 目	2月23日 (月) 自由行動	AM/PM	打ち上げ夕食会	(市外観光) OP. ケネディ宇宙センター日帰り観光
7 日 目	2月24日 (火)	AM	オーランド出発	シカゴ経由成田へ
8 日 目	2月25日 (水)	PM	成田着 浦安市文化会館着	着後解散

総務研修部会

部会長 田中 智恵子 副部会長 多田 英輔
会 計 多田 英輔

一年を振り返っての感想

昨年引き続き、一在住外国人を含めた地域交流一のための「在住外国人のための地域交流サロン」を開設し、いろいろな情報提供やお互いの国の文化を紹介しあいました。参加者数は少し伸びたものの、期待したほどのことはなく、開催日やテーマ選びなどの課題を残しました。今後は、外国人発信のサロンとして夫々のお国紹介・発表の場としても展開していきたいと考えています。シンポジウム「在住外国人は何をもとめているか」の第Ⅲ弾として、本年度は「日本語学習と漢字—日本で生き抜くために—」を開催しました。非日本語話者の永住外国人にとって、日本語学習、特に漢字は大変難しいが、避けて通れぬ学習であり、漢字がサバイバルになっていることを知るに至り、支援する側にとっても日頃の学習への助言・ヒントになったようです。今後もこのような専門家の講演会を希望する人が多く、今後の活動の良き指針となりました。

月日	事業	活動内容と成果
4/8 4/9 4/25	協会ニュース 85号発行 総会用案内はがき 発送 シンポジウム報告書発行 定例会・第9回交流サロン	1400部印刷、発行、配布。 総会資料 印刷、発注。 2/24実施「在住外国人は何を求めているか」要旨12冊 総会準備・テーマ「フリーディスカッション」。ゲスト0人
5/7 5/17 5/17	総会準備 総会実施 講演会、交流会の実施	打ち合わせ 議案1～6号全て承認。特記すべき質問、討議事項なし。場所：文化会館 総会72名 “国旗で読む世界地図—国際交流は国旗から” NPO法人ユーラシア21研究所理事長 吹浦 忠正氏 講演会80名 交流会70名
5/19 5/26	第10回地域交流サロン 定例会	テーマ：日本茶を楽しむ ゲスト0人 各事業予定日の見直し
6/16 6/23	第11回地域交流サロン 定例会	テーマ「地震、その時どうする」 ゲスト3人 シンポジウムのメインテーマ決定。「在住外国人は何を求めているか」。
7/1 7/5 7/19 7/22	協会ニュース86号発行 第12回地域交流サロン 市民まつり実行委員会設立 国際交流こどもフェスティバル実行委員会設立 定例会	1400部印刷、発行、配布。 テーマ「七夕祭り！日本の伝統行事紹介」ゲスト3人 担当は総務研修部会 担当は総務研修部会
8/5 8/15	市民まつり実行委員会 外国人のための災害ボランティア講習会	事業企画案作成 ボランティア講習会に総務より1名参加。 場所：船橋市

月日	事業	活動内容と成果
8/23	年末交流会実行委員会設立 国際交流・協力フェスティバル実行委員会設立	担当は言語学習部会 担当は姉妹都市交流部会
8/25	定例会	シンポジウムのサブテーマ決定 「日本語学習と漢字」－日本で生き抜くために－
9/8	第13回地域交流サロン	テーマ「病院のかかり方について」 外国人の生活不安解消に役だった。 ゲスト3名
9/16-20	市民まつり実行委員会	総務研修部会講演会の検討
9/22	定例会・シンポジウム準備	パネリストの折衝
10/1	協会ニュース 87号発行	1400部印刷、発行、配布。
10/10-17	市民まつり準備	担当は総務研修部会 「友好の翼」オーランドツアーP R・クイズ・グリーティングカード50枚販売。
10/18	第11回市民まつり参加	参加人数：100名
10/27	定例会	シンポジウム準備
11/4	市民活動フェス参加	担当は三役：本部会計担当
11/19	定例会	
11/25	第14回地域交流サロン	テーマ「地球環境保全－風呂敷でエコライフ」 ゲスト5名
12/14	年末交流会実施	テーマ「人と人との交流を目的に楽しいひと時を」 場所：オリエンタルホテル東京ベイ参加人数：120名
12/22	定例会	シンポジウム準備
1/10	協会ニュース 88号発行	1400部印刷、発行、配布
1/18	シンポジウム実施	「在住外国人は何を求めているか」第Ⅲ弾 「日本語学習と漢字」－日本で生き抜くために－ パネリスト：国立国語研修所 野山 広氏、在住外国人 郷 美季 ロゼリー氏、日本語学習支援者 米田 喬 氏、地域ネットワーク課課長補佐 泉澤 浩一氏 参加者54名
1/19	こどもフェス実行委員会	企画検討
1/24	第15回地域交流サロン	テーマ「中国茶歓談」外国人発信サロンの試み、 ゲスト6名
1/26	定例会	予算検討・総会準備
2/8	こどもフェス実施	テーマ「ひなまつり」 場所：国際センター 外国人親子9組、日本人親子10組。
2/12	こどもフェス反省会	外国人親子誘致の困難さが課題となった。
3/2	定例会	総会準備・事務局引越しの打合せ。
3/9	臨時会議	次年度人事について
3/23	定例会	総会準備

ホームステイ・ビジット委員会

委員長 長坂 桂子 副委員長 伊藤 孝敏
 会 計 伊藤 孝敏

本事業を振り返っての感想

ホームステイ・ビジット委員会として委員長、副委員長兼会計が正式に決まりました。今年度のホームステイは受入れ前にメールでお互いの情報交換が出来る例が多くなり、親しくなるまでの時間が短縮されのは一泊の滞在には大変有効な事でした。

6月、中国高校生21名の受入れに始まり、8月には浦安市市民スポーツ課からの依頼を受けドイツスポーツ少年団10名の受入れと歓送迎会開催に協力しました。

更に11月には姉妹都市オランダからの高校生受入れに当たり浦安市青少年課へ協力しホームステイ以外にも受入れ家庭への説明会開催、見学場所へ同行の通訳も会員が担当しました。

12月にはネパールの高校生10名を受け入れ、今年度の受入れを終了しました。

登録家庭の確保や委員の確保は遅々として進まず委員会としては反省点の多い一年間でした。事業は多忙を極めました。前年の経験を生かし、実行委員長とスタッフが一丸となり手際よく心のこもった対応ができたと思います。ホームステイをしたゲスト達から「もっと浦安に居たい」と言って頂き、受入れ依頼団体からも高い評価をいただいている事をお伝えして、ホストファミリーの皆様と、ご協力いただきました大勢の方への御礼といたします。

月日	事業	活動内容と成果
5/18	ホームステイ 受入れ家庭の集い	受入れに興味のある家庭と、経験者の参加で今後受入れの参考になる意見が多かった 受入れ家庭確保に繋がる会にしたい。
6/14	中国高校生 ホームステイ	文化会館にて歓迎会開催。三社祭り見物をプログラムに入れた。 *受入れ家庭への説明会 5/31 国際センターにて開催
7/31	ドイツ スポーツ少年団 ホームステイ	到着日はうら・らめーる宿泊 歓迎会開催 ホストファミリー10家庭と市長、教育長他78名出席。 8月1日から3泊4日のホームステイ *受入れ家庭への説明会 7/12 ウェーブ101にて開催
8/4 8/5	歓送会 見送り	歓送会 うら・らめーる 出席32名 浦安市青少年海外派遣生・市民スポーツ課・UIFAスタッフ
11/21	Dr. Phillips 高校生 ホームステイ	高校生29名、教師5名浦安到着。 マッチング後受入れ家庭へ(8泊9日のホームステイ) 11/23 UIFA主催による教師歓迎会開催
11/29	帰国	*受入れ家庭への説明会 11/7 文化会館にて開催
12/6	ネパール高校生 ホームステイ	受入れ当日はマッチング後受入れ家庭へ。 12/7 歓送会開催 *受入れ家庭への説明会 11/15 国際センターにて開催
1/25	ホストファミリーの 集い	登録家庭同士の情報交換及び09年度受入れ予定についても情報を伝える。青少年海外派遣生の協力あり 国際センター
2/6	明海大学留学生 ホームビジット	留学生ホームビジットについて明海大学学事課(留学支援担当)川田さんより留学生来日予定、人数等について説明を受ける

ドイツ少年団ホームステイ 実行委員会

実行委員長 徳田 八郎衛

会計 大野 佑子

委員 フルザンメル・バクティア、ダール・サマレッシュ、池田 秀子

尾原 利夫、後藤 明子、高橋 共子、田中 稔也、長坂 桂子、山上 晁子

本事業を振り返っての感想

近年は ASEAN 青年、JICA 研修生など発展途上国からの受入れが続いたので、久しぶりの欧州青少年受入となりました。対象はライン川流域のバッドクロイツナッハ市で活動するスポーツユースの柔道グループ。指導者（男性）×1、団員×9（男性×5、女性×4）のホームステイ、市長も出席の大規模な歓迎会、そして関係者だけの送別会の実施です。食事も習慣も大きな心配事項はなく、几帳面さ、礼儀正しさを我々と共有するドイツ人なので、ホスト家庭にも大きな緊張はありませんでした。三日目の日曜日は、家族との交流日、そして地域の夏祭。京都、群馬、千葉、茨城と慌ただしい旅の中で日本の家庭、そして東京を楽しんでもらいましたが、暑さだけは北国の青少年に堪えた様子です。新しいゲストを迎え、在住外国人も含む新しい顔ぶれを実行委員会に招聘し、歓迎会での通訳や司会にも活躍して頂きました。今後も宜しくお願いします。歓迎会での青少年交流といえば小学生の空手演技だけなので、送別会にオランダ派遣の男子生徒1名、女子生徒5名を招いたところ大喜び。当協会の青少年部代行の感がありました。委託元が市役所なので、外務省等と違って綿密な事前調整ができたのも成功の基でした。

月日	事業	活動内容と成果
4/19	地域ネットワーク課を通じて要請	事前調整もあり直ちに受入を受諾。同時に要請があった中国高校生受入に伴う人手不足で会長を実行委員長に充てた。
4/25	受入家庭募集	中国高校生受入家庭募集と併せて書状 123 通を発送（ほぼ十数家庭から受入申し出あり）
7/5	マッチング作業	久しぶりに応募した家庭を優先。ゲスト資料を送付。
7/9	打合せ会議	受入れ家庭への説明会について市民スポーツ課と打ち合わせ 協会より6名、浦安市スポーツ課より2名出席
7/15	ホスト家庭への説明会（市民サロン6）	船橋市生涯スポーツ課中野誠氏とドイツ駐在経験の尾原氏との体験レクチャーを実施 9家庭、実行委員7名、HSV委員1名、市ス課2名
7/25	歓迎会最終準備・市ス課と最終調整	七夕飾り、プレゼントの包装、名簿、名札等を点検 午後、浦安市スポーツ課と最終調整、市ス課2名 UIFA 4名
7/31	歓迎夕食会（うら・らめーる、18:30～）	目的：県・市の歓迎意思表示ならびにホスト家族との対面 出席者：ゲスト10名、ホスト家族26名、主催者側34名（協会16名、県・市役所18名）および報道陣、当館に宿泊
8/1-8/4	3泊4日のホームステイ（10家庭）	TDL見学後、第1泊、了徳寺大学での柔道交流を経て第2泊、ホスト家庭との1日交流を楽しんで第3泊
8/4	送別夕食会（うら・らめーる、18:30～）	目的：市と協会の受入れ担当者の惜別意思表示ならびに青少年交流（オランダ派遣生徒6名が特別参加）、当館に宿泊

中国高校生ホームステイ 実行委員会

実行委員長 藤原 豊太郎

会計 西川 敏子

委員 長坂 桂子、伊藤 孝敏、山上 晁子、長崎 康男、佐藤 昌利、大野
佑子、田中 智恵子、能登 洋子、後藤 陸子、高橋 共子、崔華、フルザン
メル・バクティア

本事業を振り返っての感想

中国吉林省高校生 20 名の 1 泊 2 日のホームステイです。受入家庭 20 家族がなかなか集まらず募集に苦労をしましたが、ホームステイ・ビジット委員会、UIFA の臨時メール、外国語及び日本語部会の協力等をえて応募定員に達しました。

受入家庭への事前説明会では、中国黒龍江省での日本語指導の経験がある浦安市国際センターの佐竹千草氏に講演をお願いしました。現在日本で勤務している同氏の中国人教え子 2 名を伴い中国高校生の実情につき有意義な話を聞かせて頂きました。

ホームステイ当日の 6 月 14 日は郷土博物館見学後文化会館で歓迎昼食会を行いました。6 月誕生日の生徒が 2 名いたのでバースデーケーキで誕生日祝をしましたが、思いがけない催しに皆が喜んでくれました。また当日は浦安 3 社祭りだったので、文化会館より徒歩で清瀧神社の神輿行列を見学し各受入家庭に散会しました。

短い時間ではあったが郷土博物館、三社祭りなど浦安市の紹介ができ、またホームステイの受入家庭では中国高校生がいかにかまじめで勤勉であるかを肌で感じる事ができて草の根国際交流の目的を果たすことができました。なお今回はホームステイ・ビジット委員会のおかげで多彩な実行委員のメンバーが集まり、受入家庭の募集においても UIFA 全体の組織を活用することができました。

月日	事業	活動内容と成果
4/24	事業受諾	財団法人日中友好会館に対しホームステイ受諾通知。
4/25	募集案内 (1)	書状 123 通発送 (申し込み締め切り 5 月 10 日)
5/14	募集案内 (2)	定員に達せず 2007 年 7 月の中国看護学生受入家庭 25 軒に対し、葉書で受入の再検討を依頼。
5/18	募集案内 (3)	ホームステイ委員会主催「ホームステイ家族の集い」にて勧誘。
5/21	募集案内 (4)	UIFA 臨時メール便
5/22	募集案内 (5)	UIFA 言語学習部会外国語、日本語両グループに申し入れ。
5/31	受入家庭への説明会	場所：国際センター 講師：国際センター佐竹千草氏他 2 名
6/14	ホームステイ	郷土博物館見学、文化会館にて歓迎昼食会、三社祭り見学。
6/15	ホームステイ	午後 2 時文化会館前にてお別れ。

Dr. フィリップス高校生ホームステイ

実行委員長 長崎 康男 会計 長坂 桂子
 委員 佐藤 昌利、大橋 英敏、古瀬 義勝、重松 清弘、永末 美知子
池田 秀子、辻村 聖子、能登 洋子、大野 佑子、織内 勲

本事業を振り返っての感想

Dr. フィリップス高校については、毎年姉妹都市交流として「友好の翼」でオーランド市を訪問した際、ジャパンナイトと称して日本文化を紹介する機会を与えて頂き大変感謝しております。今回は2年に一度の浦安訪問となって、高校生29名・先生方5名の計34名の規模となりました。本事業の主管は市青少年課となっておりますが、UIFAとして毎年お世話になっている関係上浦安でのホームステイ先の協力、通訳のアレンジ、種々のイベント等に関して最大限の協力を致しました。

特に今回は前回と異なり先生方が5人となり、それも校長先生と地区の教育長まで同行されたので、そのホームステイの受け入れ先とその面倒に関して大変気苦労を致しました。高校生一行が浦安滞在中、市役所にて市長に表敬訪問、郷土博物館、明海合同校舎、浦安高校、ディズニーマー・鎌倉見学・都内見学・房総のむら見学等と大変忙しい予定を消化して、無事皆様全員予定通りオーランドに帰国されました。

その後今年2月に「第16回友好の翼」が実施され、Dr. フィリップス高校を訪問した際、昨年来日した高校生と再会し、また友好の翼のホームビジットでオーランド側の受け入れ家族の中に、派遣された高校生の2-3家族が含まれており、参加された皆様はオーランド市民との交流に大変寄与できたと大いに喜ばれていた様です。

月日	事業	活動内容と成果
9/16	Dr. フィリップス ホームステイ実行委員会	青少年課と打ち合わせて、UIFAとして協力出来る内容の確認、又来日2日目にUIFA主催で先生方5名の歓迎会を行う事に決定
10/10	同上	来日する高校生は29名、先生方5名と決定。ホームステイ受け入れ家族はほぼ満杯、先生方の受け入れはまだ決まっていない。
10/16	同上	青少年課と打ち合わせして、一行が来日してからの種々の行事の詳細を煮詰める。通訳の手配の確認をする。
11/7	ホームステイのオリエンテーション	ホームステイ受け入れ先の家族に対し、今までの状況説明と「ホームステイの心がまえ」を講習する。
11/17	実行委員会	一行来日受け入れ前の最終確認。
11/21	Dr. フィリップス高校生一行来日	市・文化会館3Fで出迎えして簡単な式を行って、高校生を各ホストファミリーに引き渡す。先生方はホテル滞在。
11/23	Dr. フィリップス高校・先生方の歓迎式	オリエンタルホテル・東京ベイにてUIFA主催で先生方の歓迎式を行う、参加者は先生方も入れて計29名。
11/24	「うら・らめーる」での高校生交歓会	青少年課主催の交歓会に参加して、日本の踊り・空手・盆踊り等のお手伝いをする。参加者は計150人を超える規模であった。
11/26	5人の先生方のホームステイ	3泊4日で先生方5人のホームステイをUIFA役員・他で受け入れる。
11/29	Dr. フィリップス高校生一行離日	Dr. フィリップス高校生29名、先生方5名 計34名無事オーランドに帰国する。

ネパール高校生ホームステイ 実行委員会

実行委員長 藤原 豊太郎 会計 大橋 英敏
委員 長坂 桂子、多田 英輔、後藤 陸子、能登 洋子
永末 美知子 田中 智恵子

本事業を振り返っての感想

外務省による南西アジア高校生招聘事業の一環として 80 名が来日しました。内ネパール高校生 10 名（1 名は引率教諭）が一泊 2 日のホームステイで浦安を訪問しました。財団法人国際交流サービスからの依頼による事業です。

殆どの受入家庭がネパール高校生の礼儀正しさ、純真さに感動しました。また滞在高校生にも「もっと泊まりたかった。」という感想を述べたものもあり、ネパール高校生、日本人受入家庭双方に素敵な思い出を残してくれたホームステイでした。

受入家庭向け事前説明会では UIFA 日本語教室のネパール人学習者 Mr.Tiwari Tula Ram に講師になってもらいました。日本に来て 1 年弱なのに、日本語で一生懸命ネパールの日常の話をしてくれました。ネパールは宗教上の食事制限が多く存在する国ですが、彼の話は受入家庭のホームステイの食事の準備に大いに役立ちました。ネパールはエヴェレストで有名ですが、今回の彼の話と高校生のホームステイで、より以上の理解が進み、ネパールがさらに身近な国になったのは確かです。

浦安市文化会館での歓迎昼食会には明海大学のネパール人留学生 Mr.Bijay Shrestha を招待しました。上記説明会講師への日本語学習者の起用、歓迎会への明海大学留学生の招待は今後のホームステイにも採用したいと思います。

月日	事業	活動内容と成果
9/15	事業受諾	財団法人国際交流サービスに対しホームステイ受入受諾通知。
10/6	募集案内	書状 125 通を発送
10/25	応募締め切り	定員オーバーの 14 家族の申し込みがあり、4 家族には次回のホームステイでの受入をお願いする。
11/6	説明会打ち合わせ	講師 Mr.Tiwari Tula Ram との事前打ち合わせ。
11/15	受入家庭への説明会	場所：国際センター 講師：Mr.Tiwari Tula Ram
12/3	国際交流協会主催訪日団歓迎レプション	場所：東京プリンスホテル 受入家庭、UIFA より 5 名参加
12/6	ホームステイ	10 時浦安市文化会館にバスで到着、挨拶後各受入家庭へ散会。
12/7	ホームステイ	浦安市文化会館にて 11 時より歓迎昼食会。 13 時バスにて羽田へ、一行は広島に向かった。

2008 年度年末交流会実行委員会

実行委員長 能登 洋子 会計 西川 敏子
実行委員 山上 晃子、長崎 康男、重松 清弘、大野 佑子、田中 智恵子
永末 美知子、小西 英雄、大橋 英敏、長坂 桂子、藤原 豊太郎
足立 満里子、松枝 文恵

本事業を振り返っての感想

日頃交流の少ない、他団体の会員や一般市民の方々が、和気あいあいと食事をしたりバンドの演奏、ラッフル、抽選会を楽しみ交流を深めることができ、有意義なひと時を過ごしました。

月日	事業	活動内容と成果
9/27	第1回準備実行委員会	予算計画 プログラム内容を討議。 チケット、ポスターのデザイン決定。 場所：401会議室 参加人数：7名
10/4	第2回準備実行委員会	当日のタイムスケジュール決定。 会費、チケット枚数、景品、席順等の検討。 場所：401会議室 参加人数：7名
10/14	第3回準備実行委員会	チケット作成 場所：401会議室 参加人数：4名
10/24	第4回準備実行委員会	プログラム、ラッフル券の作成。 場所：401会議室 参加人数：5名
11/24	第5回準備実行委員会	招待客の確認と席順の検討。 場所：401会議室 参加人数：5名
12/13	最終打ち合わせ	当日の役割確認 荷物（パネル、景品等）のホテルへの搬入 場所：401会議室 参加人数：5名
12/14	2008 年度年末交流会 11:00～14:00 テーマ「人と人との交流を目的に楽しいひと時を」	プログラム：会長挨拶→市長ご挨拶→乾杯→参加者の交流とお食事→バンド演奏→ラッフル→抽選会→閉会 場所：オリエンタルホテル東京ベイ・3Fオリエンタルの間 出演者：「Air Fusion」マリンバとドラムのバンド 参加人数：120名
12/14	反省会	交流会終了後、ロビーで会場、会費、実行委員の在り方等検討。 2009年度年末交流会を12月13日（日）に決定。

国際交流こどもフェスティバル実行委員会

実行委員長 足立 満里子 会計 多田 英輔
 実行委員 大野 佑子、米田 喬、田中 智恵子、能登 洋子、山上 晁子
 織内 勲、長坂 桂子、長崎 佳江、大橋 英敏、小田 栄子、李 青
 フルザンメル・バクティア

本事業を振り返っての感想

運営会議、総務研修部会会議において承認されたこのイベントも三度の回を重ねた。

日本語を母語とする家族と、しない家族の混合による主となる対象者が幼児という活動の一つである。したがって幾つかの懸念も生じた。昨今の厳しい経済下のもと外国人労働者である日本語を母語としない保護者がイベントに参加できる可能性、異なる言語をもつ家族間のコミュニケーションがスムーズに運べるか、合わせてイベントの主題の中心をどこに置くか等である。

しかし、幼児たちの笑顔の中で散会できたのは各方面からの助力にほかならない。

この企画の存続の是非、あるいは形を変えての継続は今後の残された課題と考える。

月日	事業	活動内容と成果
7/19	実行委員会の立ち上げ	総務研修部員、各部会より実行委員選出。
7/22	総務研修部会 7月定例会	実行委員長、実施日の決定。
12/2	第一回実行委員会	プログラム立案、作成。
1/19	第二回実行委員会	各役割担当の決定、今後の予定日程作成、おやつ入れ容器作成。
1/22	地域ネットワーク課訪問	UFRA への協力依頼。
2/7	第三回実行委員会	最終の必要備品、用具等の確認と準備。
2/8	国際交流こどもフェスティバル開催	テーマ：ひなまつり お雛様の描画、ゲーム、おやつを頂きながら、交流を楽しんだ。 場所：国際センター 外国人親子 10 組こども 12 人、日本人親子 11 組子供 14 人参加。
2/12	反省会	実行委員による実施結果の意見交換。

市民まつり実行委員会

実行委員長 田中 智恵子 会計 多田 英輔
実行委員 大橋 英敏、後藤 陸子、小西 英雄、能登 洋子、米田 喬
大野 佑子、足立 満里子、小田 栄子、李 青、フルザンメル・バクティア
山上 晁子、西川 敏子、長坂 桂子、全運営委員

本事業を振り返っての感想

市主催の市民まつりに参加する目的は、会員の地域への関心を高め、地域の協会への理解を深める地域交流を推進するためです。そこで、今年はオーランド市との姉妹都市交流20周年の前年となるので、オーランドを大掛かりに宣伝することにしました。「友好の翼ツアー」の宣伝を前面に旅行相談コーナーを設け、興味のある方への説明や参加者募集に力を注ぎました。また、「浦安親善人形交流の会」のPR及び「ホームステイ・ビジット委員会」では、ホストファミリーの拡大強化のためのPRに、実行委員全員が全面的に取り組みました。

パネル展示、チラシ、パンフレットなどにより、各部会と委員会の活動紹介を行うと共に、姉妹都市交流部会は、オーランド関連のクイズコーナーを企画し、回答者には海外土産をプレゼントしました。また、販売コーナーでは、手作りのグリーティングカード50枚を用意したところ、1時間で完売という盛況振りでした。

「友好の翼ツアー」参加者募集は、時勢からみても大変厳しいと思っておりましたが、担当の真摯な対応の結果、次への期待も出来ました。

UIFA全体事業として、準備から当日まで全員協力のもと、交流と親睦を図りながら行うことができました。

月日	事業	活動内容と成果
8/5	第1回実行委員会	実行委員長・会計・広報担当者を決定。 テーマは「オーランドPR」と「各部会活動紹介」に決定。
9/16	第2回実行委員会	レイアウト作り・小物準備・クイズ問題検討・グリーティングカード作り。
9/20	第3回実行委員会	分担決め・横断幕作成・クイズ問題作成・チラシ袋詰め・景品の準備。
10/6	第4回実行委員会	各部会に於けるパネル作成状況の確認。
10/17	第5回実行委員会	最終作業確認と運び出し荷物の確認・当番決め。
10/18	市民まつり参加	会場設営・荷物運び出し お店は、友好の翼ツアーPRを前面に設営。オーランドクイズに100名参加、カード50枚完売、チラシ全配布のため、午後2時で閉店。
10/20	後片付け	401会議室にて

市民活動フェスティバル実行委員会

実行委員長 西川 敏子

実行委員 大橋 英敏、大野 佑子、小西 英雄、後藤 陸子
田中 智恵子、永末 美知子、能登 洋子

本事業を振り返っての感想

より多くの市民に「市民活動」を紹介・アピールすることで、市民活動への関心を喚起し理解を深めてもらうことを目的として開催した浦安市市民活動フェスティバルも今年で、7回目を迎えました。今年は、さらに様々な分野で活動している参加団体の交流を深めることも新たなねらいとして展開されていきました。

当会では、展示部会に属し展示を主体としてこの活動に参画しました。また、「友好の翼」募集のキャンペーン活動を申請し認可され、その活動も展開していきました。

展示物は、パネル（180センチ幅）に部会・委員会の活動状況を写真や資料を中心に作成されました。また、部員の協力により各部会・委員会および協会のパンフレットを透明の袋に入れ、それを100枚用意し来訪者に配布いたしました。いかにして来訪者がチラシに目をとってもらえるかを部員全員で検討して、このような形で配布いたしました。ここにも部員全員の協会PRに向けての積極的な姿勢が感じられます。

お楽しみとして、活動全体としてクイズラリーを行いました。当会では、クイズ出題は姉妹都市部会が担当し、スタンプの絵柄は姉妹都市オランダに因んでワニ柄を採用し、景品として写真立て5個を提供しました。これも好評で、お昼過ぎには終了していました。

搬入・搬出・前日準備・当日当番について、各実行委員が積極的に進んで実行していただきました。その結果、トラブルもなくスムーズにフェスティバルを実施できたことに深く感謝いたします。有難うございます。

月日	事業	活動内容と成果
7/22	浦安市市民活動フェスティバル実行委員会	市民活動センターサロンにて第7回市民活動2008実行委員会開催。参加団体の紹介・実行委員会役員選出・運営状況説明・市民活動フェスティバルの説明・開催までのスケジュール確認など
10/21	浦安市市民活動フェスティバル実行委員会	市民活動センターサロンにて開催。団体交流のための冊子原稿提出・ポスターチラシの内容、配布・サブタイトルの提案。
10/23	UIFA 実行委員会	集合事務所401会議室にて開催。当日の当番役割・搬入、搬出、前日準備の段取り・展示物、パンフレットの準備計画について会議。
11/2	市民活動フェスティバル開催	活動紹介のパネル展示とチラシ配布、クイズラリー、友好の翼ツアーのPR。 場所：イトーヨーカドー
11/18	浦安市市民活動フェスティバル実行委員会	市民活動センターサロンにて開催。「市民活動フェスティバル2008」の反省会。

国際交流・協力フェスティバル実行委員会

実行委員長 大橋 英敏 会計 大橋 英敏
実行委員 田中 智恵子、足立 満里子、永末 美知子、後藤 陸子
能登 洋子、小西 英雄、佐藤 昌利、古瀬 義勝

本事業を振り返っての感想

平成20年11月16日(日)、ショッパーズプラザ新浦安1階広場で、第12回国際交流・協力フェスティバルが開催され、UIFAも、多くの市民にUIFAの日頃の活動状況を紹介して、地域住民の理解と交流を深め、一人でも多くの人に、UIFA活動に参画してもらう事を目的に参加しました。また、この機会に各部会、委員会の全面的な協力を得て「友好の翼」事業の紹介と「第16回友好の翼」ツアー参加者勧誘にも注力した結果、多くの市民と交流を深め、諸物価の高騰、金融不安、不況という厳しい経済環境にも関わらず、参加者の確保と今後に繋がる成果をあげる事が出来たと思います。

しかし、ステージ演技に於いては、更なるアピール効果をあげる為にも、オランダでの公式行事等を映像で紹介するなり、パフォーマンス等の演出効果にも一層の工夫の必要性を感じました。また、ブースでは、人形の会が手作りの手芸品を陳列、販売して好評だった様ですが、我々も手作りのグリーティングカード等を販売して、より多くの人が気軽に来場し易い様にしたら、更によかったのでは、と反省しています。

月日	事業	活動内容と成果
11/6	第1回UIFA 実行委員会の開催	役割別担当者の決定、4部会、1委員会の展示用パネルと搬出物の点検と確認、開催当日の集合時間等について検討。
11/14	第2回UIFA 実行委員会の開催	開催当日の当番、搬入、搬出等の担当者の確認、チラシのセット袋(100部)作成、パネル、ステージ用小道具等準備。
11/16	第12回国際交流・ 協力フェスティバル の開催	UIFAも4部会、1委員会が参加 日頃の活動をパネル報告し、「友好の翼」実行委員によるステージ演技の披露とツアーのアピール、チラシ配布等実行委員、スタッフ一丸となつての取り組みにより、所期の目的を達成。 尚、11月27日の第12回国際交流・協力フェスティバル実行委員会で次年度の実行委員長に「浦安市国際交流協会」が、副実行委員長に「サパ=西アフリカの人達を支援する会」を選出。

翻訳・通訳ボランティアの活動実績

月 日	件 名	参加人員
6/14	中国高校生歓迎会での中国語通訳	1
7/31	ドイツスポーツ少年団歓迎会での英語通訳・司会	8
8/4	同少年団歓送会での英語通訳・司会	3
11/24	Dr.フィリップス高校生交流会英語通訳・司会	3
11/24-11/28	同高校生見学ツアー英語通訳・ガイド・司会	10
3/12	イラン教育使節市長表敬訪問・市内ガイドでのペルシャ語通訳	2
		総計 27

浦安市関連会議・行事等への参加

	件 名	開催回数	参加延べ人数
1	浦安市ふるさとづくり推進協議会理事会	6	6
2	同協議会花火大会安全祈願式・清掃	3	3
3	男女共同参画推進会議	7	7
4	青少年海外派遣事業選考会議	3	3
5	同事業団結式・報告会	2	4
6	うら・らめーる祭	1	2
7	明海大学別科特別聴講生歓迎会・歓送会	4	20
8	オーランド・ランナー歓迎会	1	5
			総計 50

浦安市国際交流協会会則

(名称)

第1条 この会は、浦安市国際交流協会（以下「協会」という）と称する。

(目的)

第2条 協会は、身近な生活の場において国際理解と国際親善を深め、平和な国際社会の実現と多文化が共生できる地域社会の創設に寄与する。

(活動)

第3条 協会は、前条の目的達成のため、次の活動を行う。

- (1) 国際交流・協力及び地域国際化に関する計画及び実施
- (2) 国際交流・協力及び地域国際化に関する情報、資料の収集及び普及
- (3) 国際交流及び地域国際化に関する諸団体との協力
- (4) その他国際交流・協力及び地域国際化の推進に必要な活動

(事業)

第4条 協会は、前条の活動を具現化するため、次の事業を行う。

- (1) 外国語学習による国際理解・交流事業
- (2) 日本語学習支援による国際理解・交流事業
- (3) 異文化学習による国際理解・交流事業
- (4) 姉妹都市交流による国際理解・交流事業
- (5) ホームステイ・ビジット受入による国際理解・交流事業
- (6) 地域国際化事業
- (7) 会員の資質向上に必要な事業
- (8) 広報事業
- (9) 協会の維持運営に必要な事業

(会員)

第5条 協会は、第2条の目的に賛同し、原則として浦安市在住、在勤又は在学の16歳以上の個人会員、団体会員をもって組織する。

- 2 会員となる者は、入会申込書を会長に提出しなければならない。

(役員)

第6条 協会に、次の役員を置く。

会長 1名

副会長 2名

会計 1名

理事 30名以内

副理事 30名以内

監事 2名

- 2 役員の任期は2年とする。ただし、再任については以下のとおりとし、その後は当該役職を連続にはできないものとする。

会長 3期までとする。

副会長 2期までとする。

会計 1期とする。

その他の部会役員については、原則として1期とする。

- 3 役員の辞任に伴う後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(名誉会長、顧問)

第7条 会長は理事会に諮って、協会に名誉会長及び顧問を置くことができる。

(役員を選出方法)

第8条 会長、副会長及び会計の選出方法は、細則で決める。

- 2 理事、副理事及び監事は、関係団体の代表、部会の代表、その他の会員の中から理事会の推薦を経て総会において選任する。

(役員職務)

第9条 会長は協会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 会計は、協会の会計事務をつかさどる。
- 4 理事は協会の会務の基本事項を処理する。
- 5 副理事は理事に事故あるとき、理事に代わってその職務を処理する。
- 6 監事は、協会の会計を監査する。

(会議)

第10条 協会の会議は、総会、理事会および運営会議とし、総会の議長はその都度、会員の中から推薦により選任することとし、理事会・運営会議の議長は、会長が務める。

(総会)

第 11 条 総会は毎年 1 回会長が招集する。ただし会長又は、理事会が特に必要と認めた時は、臨時総会を開催することができる。

2 総会において決議、又は承認する事項は次のとおりとする。

- (1) 事業報告及び決算に関すること
- (2) 事業計画及び予算に関すること
- (3) 会則の改正に関すること
- (4) 役員を選任に関すること
- (5) その他、会長が必要と認める事項

3 総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長が決するところによる。

(理事会)

第 12 条 理事会は、会長・副会長・会計及び理事をもって構成し、会長が随時召集する。

2 理事会において審議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) 協会運営の基本に係わる事項
- (3) 会長が特に必要と認める事項

(運営会議)

第 13 条 理事会は、総会の事業活動を円滑に推進するために、理事会のもとに運営会議を設ける。

2 運営会議は、会長、副会長、会計、及び正・副部会長をもって構成する。

3 運営会議で決定する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業計画及び予算にもとづく協会の具体的事業の執行に関すること
- (2) 各部会の活動の調整に関すること
- (3) その他、理事会に付議する必要のない事項

(部会等)

第 14 条 会長は、協会の事業を推進するために、理事会の同意を得て、下記の部会を設ける。その他必要に応じて特別の委員会を、協会全体で実施する短期的事業については時限的な実行委員会を設けることができる。実行委員会の設立は運営会議の同意のみで可とする。言語学習部会、文化交流部会、姉妹都市交流部会、総務研修

部会。

2 部会は、協会の事業の具体化のため、各々の所管にもとづき、企画立案及び実施にあたる。

(経費)

第 15 条 協会の経費は、次の収入をもってあてる。

- (1) 会費
- (2) 寄付金及び助成金
- (3) 行事等の参加費
- (4) その他の収入

(会費)

第 16 条 協会の会費は、次のとおりとする。

- (1) 個人会員 年額 1,000 円
- (2) 団体会員 年額 10,000 円

(会計年度)

第 17 条 協会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(事務局)

第 18 条 協会の事務を処理するため浦安市市民経済部地域ネットワーク課内に事務局を置く。

(委任)

第 19 条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、会長が運営会議に諮った上、別に定める。

(付則) この規約は、昭和 62 年 2 月 29 日から施行する。

(付則) この規約は、昭和 63 年 4 月 30 日から施行する。

(付則) この規約は、1991 年 5 月 11 日から施行する。

(付則) この規約は、1997 年 5 月 17 日から施行する。

(付則) この規約は、2001 年 5 月 19 日から施行する。

(付則) この規約は、2002 年 3 月 16 日から施行する。

(付則) この規約は、2003 年 4 月 1 日から施行する。

(付則) この規約は、2004 年 5 月 15 日から施行する。

(付則) この会則は、2008 年 5 月 17 日から施行する。

浦安市国際交流協会会則細則

(趣旨)

第1条 この細則は、浦安市国際交流協会会則（以下「会則」という。）第8条の規定により、会長、副会長及び会計（以下「三役」という。）の選出方法に関し、必要な事項を定めるものとする。

(選出方法)

第2条 副会長の任期は2名を1年ずつずらした任期とする。

2 会則第8条の三役の選出方法は、会長、副会長及び会計の役職ごとに無記名の投票を行い、獲得票数の多い者を選出する。

ただし、最多得票者が全有効投票数の3分の1以下の場合には、獲得票数の多い順に上位3位までを対象に再投票を行う。

また、最多得票者が複数生じた場合には、その最多得票者のみを対象に再投票する。

3 投票は、投票日に予め定められた場所において、三役を選出する権利を有する者（以下「有権者」という。）本人が前項の方法によって行うものとする。

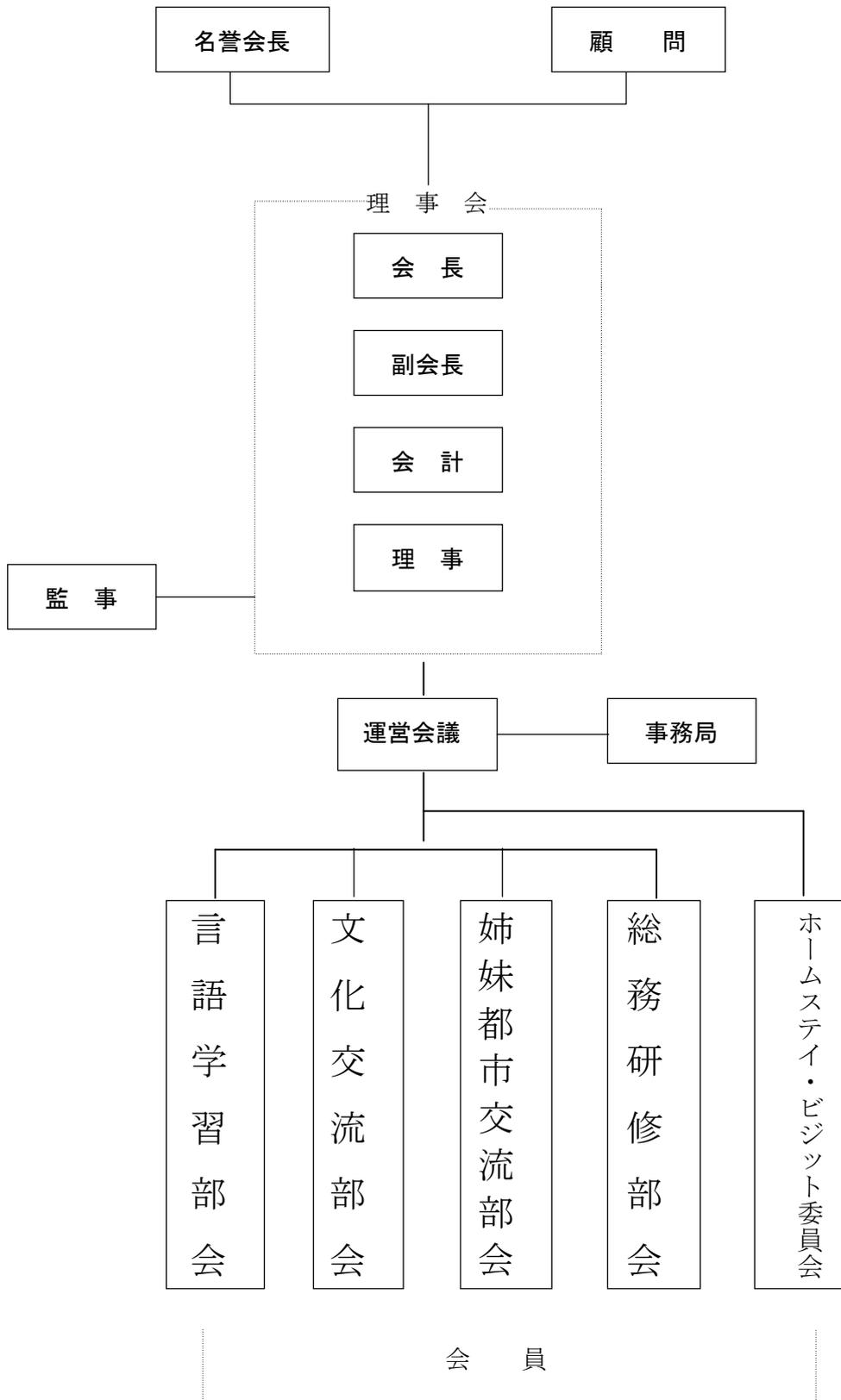
ただし、やむを得ない事情により当日投票ができない者は所定の方法により、事前に不在者投票をすることができる。

4 前項の有権者は、会長、副会長及び会計並びに会則第13条に規定する運営理事及び運営副理事とする。

5 第2項により選出された者が、辞退した場合には、再選挙を行う。

(附則) この細則は、2008年5月17日から施行する。

浦安市国際交流協会組織図



2009年度

UIFA等主要事業計画一覧表

別表

月	言語学習部会	文化交流部会	姉妹都市交流部会	総務研修部会	ホームステイ・ビジット委員会	運営会議・理事会	市及び関係団体	
4	外国語学習講座開講 4～3月 日本語学習支援教室開講 4～3月		「姉妹都市提携20周年記念事業」 実行委員会発足	総会準備 協会ニュース No.89号発行		運営会議 理事会		
5		在住外国人交流事業一泊研修旅行・UFRAと共催		総会実施	明海大学留学生ホームビジット受入れ	運営会議	ごみゼロ運動 (5月31日(日))	
U I F A 総 会 (5月16日(土))								
6	外国語講師、受講生代表懇談会 日本語学習支援者入門講座 日本語学習支援者初心者講座 翻訳・通訳ボランティアの集い		第17回 友好の翼実行委員会発足	講演会(シンポジウム)企画 翻訳・通訳ボランティアの集い		運営会議		
7		明海大学留学生交流事業「七夕の会」	同上ツアー仕様書決定、旅行代理店に見積書提出依頼	年末交流会実行委員会発足 地域交流サロン 協会ニュース No.90号発行	インドネシア高校生ホームステイ受入れ	運営会議 理事会	納涼花火大会	
8			旅行代理店からの見積書受付	市民まつり企画			納涼盆踊り大会(8月15日・16日)	
9	新規受講者のための外国語講座見学会開催	外国文化研修事業 講演会	旅行代理店の選定	市民まつり準備 地域交流サロン		運営会議		
10	外国語講座後期受講生募集 日本語学習支援者スキルアップ講座		広報うらやす 10月1日号で参加者募集 10月末参加者締め切り 市民まつりで「友好の翼」広報活動	市民まつり参加 協会ニュース No.91号発行	中国高校生ホームステイ受入れ	運営会議	市民まつり	
11	日本語学習支援グループ交流会 外国語学習グループ語研フェスティバル		第1回 オリエンテーション 市民活動フェスティバルで「友好の翼」広報活動	年末交流会準備 総会準備・講演会準備 地域交流流サロン 市民活動フェスティバル	南アジア高校生ホームステイ受入れ	運営会議 理事会	市民活動フェスティバル 姉妹都市提携20周年記念イベント	
12	年 末 交 流 会							UFRAクリスマスパーティー
	日本語学習支援者スキルアップ講座		第2回 オリエンテーション 第3回 同上	年末交流会実施 国際交流・協力フェスティバル準備		運営会議		
1	外国語学習グループ研修会 日本語学習支援者スキルアップ講座 国際交流・協力フェスティバル参加	明海大学留学生交流事業「お正月遊びと着付けの会」	第4回 オリエンテーション 第5回 オリエンテーション 国際交流・協力フェスティバルで「友好の翼」広報活動	総会準備・講演会準備 協会ニュース No.92号発行 国際交流・協力フェスティバル実施 地域交流サロン		運営会議	国際交流・協力フェスティバル	
2	第 17 回 友 好 の 翼							
	外国語講座見学会開催 日本語学習支援者入門講座 日本語学習支援者初心者講座		第5回渡航前オリエンテーション 「第17回 友好の翼」実施	総会準備・講演会準備 講演会(シンポジウム)実施 国際交流こどもフェスティバル		運営会議	東京ベイ浦安シティマラソン	
3			「第17回 友好の翼」報告会 友好の翼・写真交換会の実施	総会準備		運営会議	青少年海外派遣	
備考	定例会：毎月第3土曜日	定例会：毎月1回開催 青少年海外派遣事業や他部会の日本文化体験にも協力	実行委員会：毎月第2土曜日 10：00～11：30	定例会：運営会議後、月1回 ホームページを最低月1回は更新		運営会議 UIFA事務所 毎月第3土曜日 9：30～	日付無きものは、変更の可能性あり	

2009年5月16日

浦安市国際交流協会(UIFA)

〒279-0003

浦安市海楽1-12-8 ASA2F

TEL&FAX 047(381)5931

e-mail uifa@jcom.ne.jp

<http://members.jcom.home.ne.jp/uifa>